

2014

消 防 年 報

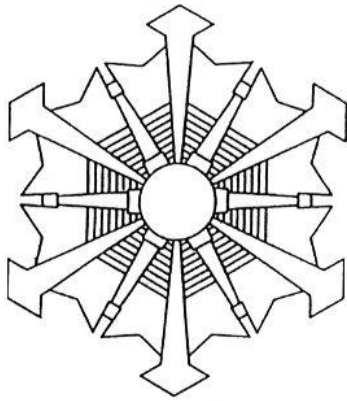
第 42 号

長 野 県

千曲坂城消防組合

消 防 年 報

2014



消 防 章

消防章は、消防の象徴であって、次の意味を有する。

- 1 雪の結晶は、水、団結および純潔の意味をもち職員の性情を表す。
- 2 水管、管鎗および水柱は、消防の究極の目的である火災にとどめをさす武器であって、消防の任務を完遂する機械と水を表す。
- 3 日章は、消防のあり方を表す。すなわち日輪は火であるとともに、万物を保護し、育成する太陽であるところから、消防もその対象は火であり、また、住民の太陽であることを意味する。

関係市町の市町章



千 曲 市

(平成 15 年 9 月 1 日制定)

新市発足の誕生にあたり一般公募により決定したもので、「共生と交流の和・環をイメージし、千曲市の「千」を表現」したもので、市の将来都市像である「千曲川に月や花が映える共生と交流の都市」実現への願いが込められている。



坂 城 町

(昭和 30 年 10 月 1 日制定)

新町発足と共に一般公募により決定したもので、「サカキ」を図案化し、円周は「和」を表し、中央の線は「飛躍する翼」を象徴したものです。

はじめに

この年報は、平成25年中の消防業務の内容等の統計及び平成26年4月の千曲坂城消防組合の消防現勢を収録したものです。

内容をご覧いただき関係皆様方の一助となれば幸いに存じます。内容について、お気づきの点がありましたら消防本部までお問い合わせください。

平成26年8月

千曲坂城消防本部

目 次

千曲坂城消防組合の概況

千曲坂城消防組合のあらまし	1
---------------	---

総 務

管轄区域の概要	3
消防組合の概要	4
消防組合の組織	4
平成 26 年度千曲坂城消防組合重点施策	5
平成 25 年度の主な業務	7
消防の予算	12
消防予算（当初予算）	12
決算額（歳出総額）	12
平成 26 年度消防組合予算の内訳（当初予算）	13
消防職員	14
職員の定員と実員の累計比較	14
職員配置状況	14
職員の階級・年齢状況	14
職員の教養 内外部研修等	15
学校教養等	16
表 彰	16
職員資格取得状況	17
消防相互応援協定等締結状況	18
消防施設・車両等	19
土地・庁舎及び訓練塔	19
現有車両の状況	19
通信設備の状況	20
消防無線の状況	20

予 防

火 災	22
平成 25 年中の火災と前年比較	22
月別・市町別火災状況	23
火災原因別発生状況	24
用途別火災発生状況	24
時刻別火災発生状況	24
火災件数と損害額の推移	24
危 険 物	25

危険物施設市町別状況	25
数量別危険物施設状況	25
危険物事務処理状況	26
少量危険物届出状況	26
危険物施設立入検査状況	26
予 防	27
防火管理	27
防火対象物の現況	27
中高層建築物市町別・階層別・用途別状況	28
防火管理実施状況	28
防火対象物の立入検査実施状況	29
防火管理講習実施状況	29
条例関係等各種届出状況	30
用途別・工事別・建築同意	30
防火対象物の点検報告等対象物数	30
警 防・救 急	
出 動	31
消防吏員の火災等出動状況	31
救助出動状況	31
車両別出動状況	31
訓 練	33
職員訓練状況	33
救助隊訓練状況	33
消防団訓練指導等の状況	33
救 急	34
救急状況	34
事故種別出動状況	34
救急出動の変化	34
月別救急状況	35
市町別救急状況	35
医療機関別搬送状況	36
発生場所別搬送状況	36
年齢別救急状況	36
曜日別出動状況	36
時間別出動状況	36
傷病程度別搬送状況	37
現場到着までの所要時間別状況	37
出動から医療機関までの所要時間別状況	37
救急隊員が行った応急処置状況	37
医療機関別搬送状況	38
救命講習会等実施状況	39

気 象

年間降水量と平均気温の変化	40
月別気温	41
月別降水量	41
月別気温の極・階級別・天候日数	41
月別平均湿度	42
月別風向・風速	42

消 防 団

消 防 団	43
消防団の組織	43
消防団員の階級別定員と実員状況	44
消防団員の年齢状況	44
消防団員の勤続年数状況	45
消防団員の報酬・費用弁償等の状況	45
表彰等受賞状況	46
消防団員就業状況	46
婦人消防隊	47
婦人消防隊の組織	47

災害のないまちづくりのために

平成 26 年度防災推進目標	48
防災推進制度	50
消防組合関係者	52

千曲坂城消防組合の概況

消防本部・戸倉上山田消防署

〒 389-0806 長野県千曲市大字磯部 1221 番地

電話（消防本部）026-276-0119 FAX 026-276-9119

電話（戸倉上山田消防署）026-275-2543 FAX 同上

E-mail:chikumasakaki@ag.wakwak.com

更埴消防署

〒 387-0011 長野県千曲市大字杭瀬下 84 番地

電話 026-274-0119 FAX 026-273-1119

E-mail:shouboukoushoku@ag.wakwak.com

坂城消防署

〒 389-0602 長野県埴科郡坂城町大字中之条 1126 番地 1

電話 0268-82-0119 FAX 0268-82-1119

E-mail:shoubousakaki@ag.wakwak.com

千曲坂城消防組合のあらまし

- 平成15年 9月 1日 千曲坂城消防組合発足（更埴市・戸倉町上山田町の合併に伴い、更埴市消防本部と坂城戸倉上山田消防組合が一元化、本部・3消防署の組合職員定数92名）
- 10月 5日 宮坂博敏氏 管理者就任
- 平成16年 2月 19日 第25回県消防職員意見発表会（戸倉創造館）
- 7月 18日～19日迄
福井県豪雨
福井市～美山町にかけて孤立住民救助活動緊急消防援助隊（1隊）5人、延べ2日間出動
- 8月 更埴消防署査察車更新
- 9月 戸倉上山田消防署仮眠室改修工事
- 10月 更埴消防署仮眠室改修工事
- 10月 25日～29日迄
新潟県中越地震
小千谷・長岡市 救急救助活動緊急消防援助隊（2隊）10人、延べ6日間出動
- 12月 戸倉上山田消防署高規格救急車更新
更埴消防署消防ポンプ車更新
- 平成17年 5月 28日 千曲川・犀川連合水防演習が千曲橋上流で開催される
- 6月 15日 坂城消防署 気象観測装置更新
- 12月 26日 支援車購入
- 平成18年 2月 28日 更埴消防署高規格救急車更新
- 7月 20日～21日迄
岡谷市豪雨災害に救助隊（1隊）5人、延べ2日間出動
- 8月 24日 第35回全国消防救助技術大会（札幌）ほふく救出に出場
- 9月 5日～12月 22日迄
梯子車 オーバーホールの実施
- 平成19年 10月 4日 宮坂博敏氏 管理者退任
- 10月 5日 近藤清一郎氏 管理者就任
- 12月 19日 戸倉上山田消防署高規格救急車更新
- 平成20年 4月 1日 消防広域化を進めるための準備組織として「東北信地域消防広域化推進事務局」を長野市に設置（職員1名派遣）
- 6月 16日 原因調査車 国際ソロプチミスト千曲より寄贈
- 10月 6日 広域化に関する調査・研究及び協議を行う組織「消防広域化研究協議会」設立
- 11月 28日 戸倉上山田消防署救急救助用圧縮空気製造設備更新
- 平成21年 8月 20日 第38回全国消防救助技術大会（横浜）ほふく救出・ロープブリッジ渡過に出場
ほふく救出の部で全国制覇
- 12月 戸倉上山田消防署休憩室増築工事
- 平成22年 6月 25日 千曲坂城消防組合 行政事務改善委員会「消防救急無線デジタル化整備に関する検討部会・救助工作車更新に関する検討部会」設置

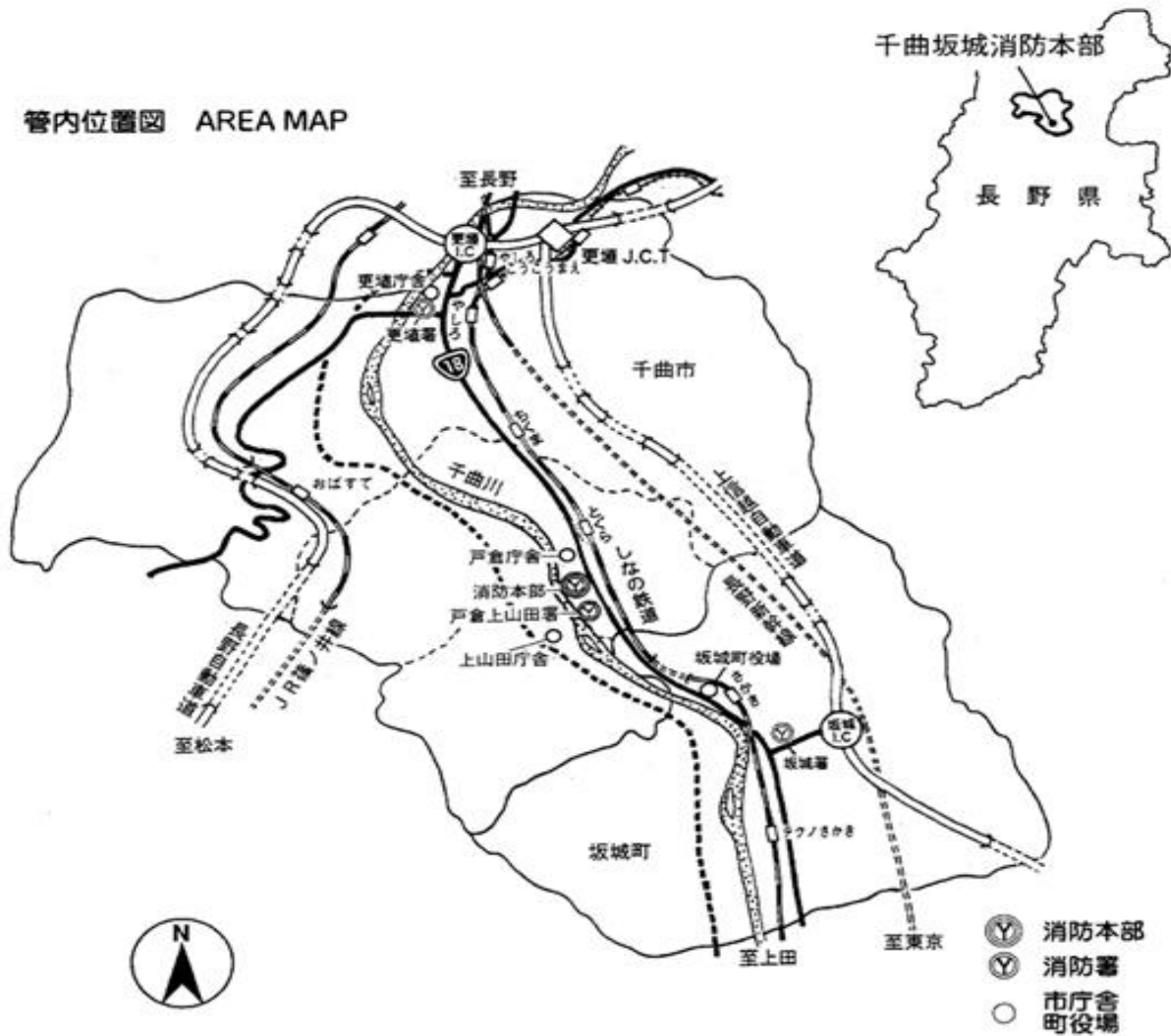
- 8月 27日 第39回全国消防救助技術大会（京都）ほふく救出に出場
- 12月 24日 東北信消防救急無線デジタル化推進委員会 設置
- 平成23年 2月 24日 戸倉上山田消防署高規格救急車更新
- 3月 11日 東日本大震災（東北地方 震度7 14時46分）千曲市、坂城町 震度3
緊急消防援助隊出動（宮城県出向 3月28日迄 1次隊～6次隊 総員51名）
- 3月 12日 長野県北部地震（震度6強 3時59分）千曲市、坂城町 震度3
- 4月 ～24年3月迄
緊急雇用創出対策事業として住宅火災警報機普及員 2名採用
- 5月 16日 ～8月31日迄
梯子車 オーバーホールの実施
- 10月 1日 消防通信指令システム一部改修
- 10月 28日 資機材搬送車購入
- 平成24年 4月 1日 千曲坂城消防組合 行政事務改善委員会「本部、署の組織等に関する検討部会・
庁舎整備等に関する検討部会」設置
- 5月 18日 早期情報収集伝達用バイク 1台購入
- 8月 7日 第41回全国消防救助技術大会（東京都）ほふく救出に出場
- 8月 22日 JA 共済連長野から高規格救急自動車寄贈
- 9月 14日 消防本部2階女子トイレ改修
- 平成25年 2月 25日 千曲坂城消防組合職員定数条例一部改正により、平成25年4月1日から
消防組合職員定数102人となる
- 3月 27日 更埴消防署 水槽付消防ポンプ自動車納車
- 8月 12日 デジタル無線整備の委託に関する協定
- 9月 25日 千曲坂城消防組合 行政事務改善委員会
「現場でのICT（情報通信技術）活用に関する検討部会」設置
- 12月 3日 長野県市町村振興協会の消防本部相互応援活動強化事業
（人員搬送車、早期情報収集伝達用バイク、軽トラック、バルーン投光機、
ドライスーツ等購入）
- 平成26年 3月 25日 耐震調査（千曲坂城消防組合 本部庁舎）

総

務

管轄区域の概要

管内位置図 AREA MAP



面積・人口

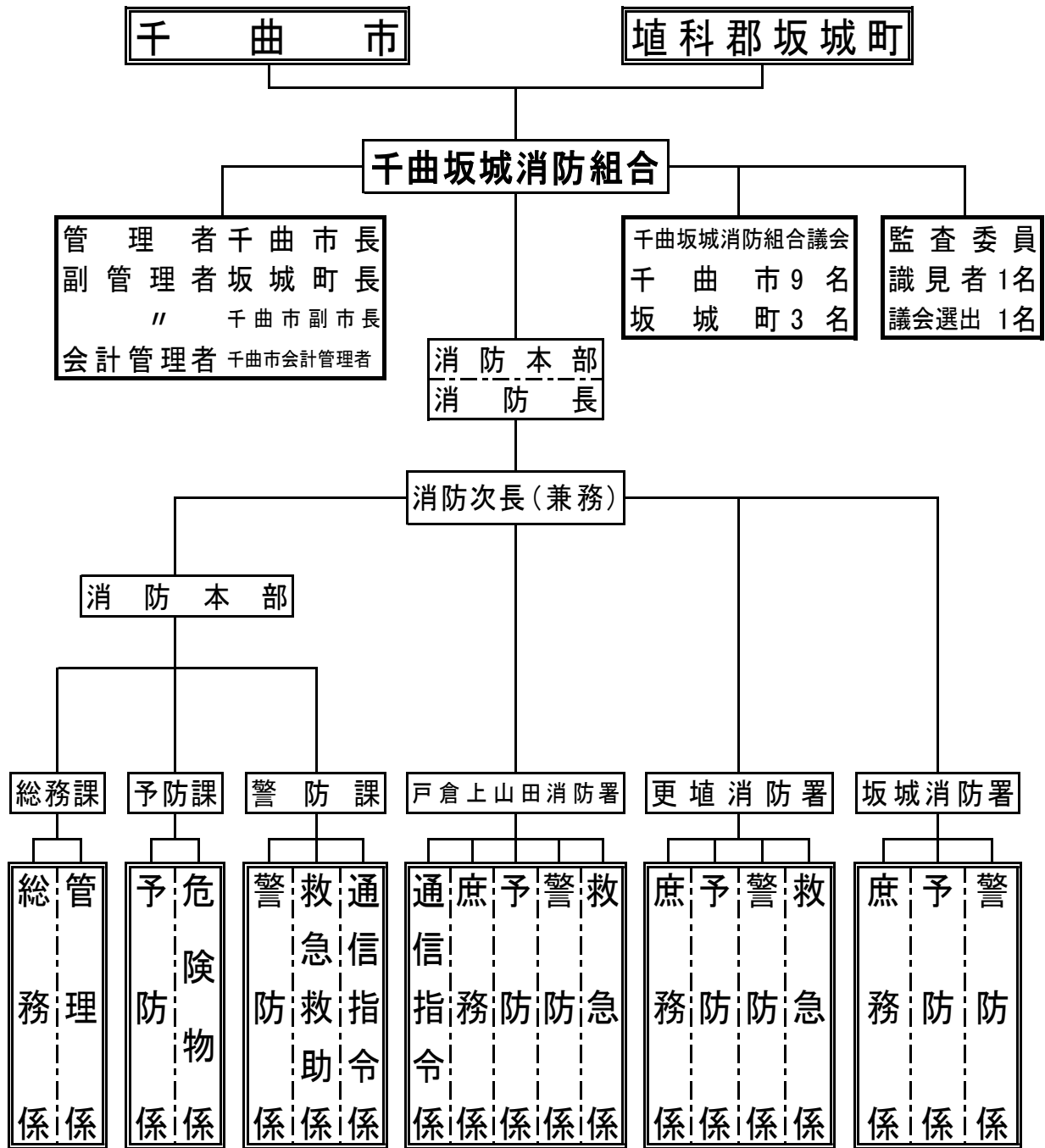
H26. 4. 1 現在

年	区分	面積 k m ²	人 口			人 口 増減数 (前年比)	世帯数	職員1人当り	
			総 数	男	女			人 口	世帯数
平成 25 年	千曲市	119.84	61,300	29,540	31,760	-326	21,770	-	-
	坂城町	53.64	15,898	7,831	8,067	76	6,020	-	-
平成 26 年	千曲市	119.84	60,863	29,304	31,559	-437	21,949	-	-
	坂城町	53.64	15,747	7,766	7,981	-151	6,062	-	-
	計	173.48	76,610	37,070	40,540	-588	28,011	806	295

消防組合の概要

当消防組合は、平成15年9月1日関係市町の合併に伴い、昭和45年2月坂城町、戸倉町、上山田町3町による一部事務組合として発足した坂城戸倉上山田消防組合と、昭和42年4月に発足した更埴市消防本部が千曲市の誕生により一元化され、1市1町(千曲市、坂城町)で組織された千曲坂城消防組合(1本部3署体制)となり、消防力も強化され災害に強い安全なまちづくりに日夜努力を続けています。

消防組合の組織



※消防本部3課7係を置く

※消防署 3消防署12係を置く

平成26年度 千曲坂城消防組合重点施策

1 消防行政の状況

現在消防を取り巻く状況は、今後発生が危惧される首都直下型地震では、首都機能が麻痺する事態に陥る他、南海トラフを起因とする巨大地震では、西日本を中心に東日本大地震を上回る甚大な被害が各地で想定され、また、地球環境の悪化がもたらす災害は、複雑多様化・大規模化していることから、消防力の強化、専門的な知識・技術など総合的な防災力の強化が求められている。

さらに、混迷している中国・韓国間との国際情勢の行方によっては、極度に危機感が高まる事態に陥ろうとしており、有事の際の市民、町民の保護、避難誘導體制の確立が急がれる。

また、我が国の社会経済は回復の兆しは見えるものの、依然として景気低迷が続いており、地方財政運営も引き続き厳しい状況に置かれており、当消防組合の事務執行にも影響が及んでいる。

このような状況下ではあるが、発足から11年目を迎える平成26年度の千曲坂城消防組合は、災害に強いまちづくりを推進するため、関係機関との連携を基に、大規模化し相次いで発生する自然災害や複雑多様化する災害に対し、総合的な防災力を市民、町民とともに高める事が、今の消防行政の最優先とする課題であることから、以下の事項を平成26年度 千曲坂城消防組合重点施策と位置づけ、業務の達成を図るものとする。

2 重点的に行う施策

(1) 火災予防対策の推進

ア 住宅火災と焼死者防止を図るため、住宅用火災警報器の設置率の向上を目指すとともに、防災機器の設置や防災製品の普及を推進する。

イ 防火対象物及び危険物施設等の火災、事故の防止対策として、予防査察と違反是正を強化するとともに、一般家庭に対しても少量危険物、家庭用ガスの事故防止と危険意識の喚起を促すための広報及び指導を行う。

ウ 医療機関・社会福祉施設等、災害弱者を収容する施設の関係者に対し、日常の危機管理意識、火災発生時の避難誘導體制の確立と遵法意識の涵養を図る。

エ 放火による火災が増加していることから、地域及び消防団等の関係団体と連携し、放火されない環境づくりを推進する。

オ 防災推進制度を活用し、市民・町民に対して地域を含めた災害予防対策及び災害対応の徹底を図る。また、独居老人家庭への防火指導を推進する。

(2) 防災力の充実強化

ア 首都直下型地震、東海・東南海地震を含む南海トラフ地震など巨大地震の発生に備え、市民・町民に防災訓練などへの参加を働きかけるとともに、有事の活動等について関係者間との連携を再確認及び強化を図り、地域の防災力を高める。

イ 地球環境の変化等による台風や豪雪、梅雨前線の停滞による豪雨、急速に発達する爆弾低気圧、予測不可能なゲリラ豪雨、これらの風水害等の対応策として、情報収集と伝達体制の向上に努め、住民の避難、安全確保に万全を期すため、防災推進制度の推進と関係者間の連

携を強化するとともに、災害時の被害軽減を期し、消防団等関係機関を含めた初動体制及び現場情報の共有一元化策の確立を図る。

ウ 消防の広域化が先送りされたことから、消防相互応援体制を強化し大規模災害時の応援、受援態勢の充実を図る。

エ 統括指揮隊は、災害現場での出動部隊及び消防団員の指揮、安全管理、現場広報等を組織的に運用するため、現場指揮体制の効率化を図る。

(3) 救急救命の高度化及び救助体制の充実強化

ア 高度化する救急処置に対応するため、救急救命士の高度化研修と救急隊員の医療及び人的教育などを行い、傷病者の救命率の向上と症状の軽減化を図るとともに、信頼される救急行政を推進する。

イ 迅速に傷病者を医療機関へ搬送、収容をするため、医療情報の収集、ドクターヘリの活用及び医療機関との信頼関係の醸成に努める。また、ドクターヘリ運用要領にキーワード方式が導入され、ドクターヘリを要請する事案が増加していることから、指揮隊、救急隊、消防隊は連携し、消防防災ヘリを含めた、ヘリ運用の対応を図る。

ウ 誰もが抵抗感なく救命処置が行える環境づくりを目指して、AED講習をはじめ、応急手当の普及啓発を推進するとともに、救急車の適正利用の周知を図る。

エ 業務継続計画に基づき、関係機関と連携しながら適切な救急業務提供体制を確立する。

オ 複雑多様化する救助事象に備えるため、迅速かつ安全確実な救助体制の確立を図るとともに、若年隊員に対しては、知識及び技術の習得の徹底を図る。

3 取り組むべき課題

- (1) 熟練職員の退職増に伴う組織力及び消防力低下の防止対策の強化
- (2) 経費縮減の徹底を図るため、業務内容及び効果の精査と効率化の推進
- (3) 将来的な消防広域化の実現を視野に消防体制の基盤強化等について調査研究
- (4) 耐震診断結果から、消防庁舎整備・耐震化に関する調査研究
- (5) 職員資質の研鑽及び職場環境の整備

ア 消防人の自覚及び目的意識の涵養並びに積極的な自己研鑽

イ 健康管理と公務災害及び各種事故防止の徹底

ウ 服務管理の徹底及び人材育成に伴う評価の取り組み

エ 消防職員委員会の適時開催と要望事項等の適正実施

オ メンタルヘルス対策の取り組み

4 むすびに

職員は、千曲市民と坂城町民の奉仕者として、職務の遂行に当たっては全力をあげてこれに専念する義務がある。

更に、消防は、地域住民の生命、身体、財産を災害等から守るという崇高な使命と責任を十分に自覚し、掲げた重点施策の達成度等を日々確認しながら業務を進め、安心して暮らせる安全な、まちづくりを実現するために、職務に精励するものとする。

平成 25 年度の主な業務

月 日	内 容
4 月	
1 日	辞令交付式
4 日	消防学校操法指導員講習 3 名出向
5 日	危険物防火管理協会 24 年度決算監査
11 日	県消防学校初任科入校 10/5 まで 2 名出向
12 日	危険物地区協会事務担当者会議（長野市）
21 日	千曲市消防団規律訓練及び分団長会議（消防本部）
22 日	山火事予防広報パレード
23 日	指名業者選定委員会（消防本部）
24 日	全国消防長会関東支部総会（千葉市）
25 日	第 1 回消防団幹部連絡会議・消防警察連絡会議
〃	信州ドクターヘリ事後検証会議（佐久市）
5 月	
6 日	坂城町消防団規律訓練
9 日	県消防学校救助科入校 6/12 まで 1 名出向
10 日	危険物防火管理協会理事会・通常総会（総合観光会館）
15 日	信越地方非常通信協議会総会（長野市）
16 日	長野 L P ガス協会通常総会（長野市）
〃	土砂災害対策推進連絡会（長野市）
20 日	第 1 回長野地域 MC 協議会（長野市消防局）
24 日	長野県高速道路消防連絡協議会
26 日	坂城町ポンプ操法講習会
〃	千曲市婦人消防隊員普通救命講習会Ⅱ
27 日	信州ドクターヘリ事後検証会議（松本市）
29 日	第 16 回東北信消防救急無線デジタル化推進委員会・専門部会（長野市消防局）
6 月	
1 日	信州神経救急研究会（松本市）
2 日	千曲市ポンプ操法講習会
3 日	全国危険物安全大会（東京都）
4 日	少量危険物・LPG 施設巡回指導（坂城町）
〃	長野県消防長会議（長野市）
5・6 日	甲種防火管理者講習会
6 日	長野県危険物安全協会通常総会・長野県危険物安全大会（中野市）
7 日	埴科消防協会理事会
8 日	平成 25 年度 倉科地区土砂災害に対する防災訓練

15日	長野県消防救助技術大会（県消防学校）
16日	坂城町ポンプ操法大会
19日	県消防学校特殊災害科入校 6/27まで 1名出向
23日	千曲市消防ポンプ操法大会
25日	県消防防災ヘリコプター運航研修会（松本市）
28日	第1回長野地域MC協議会 事後検証会議・専門部会（須坂市）
30日	埴科消防ポンプ操法・ラッパ吹奏大会
7月	
1日	気管挿管病院実習（長野市）
〃	部外者表彰式 1名
4日	安全運転管理者講習会
5日	第17回東北信消防救急無線デジタル化推進委員会・専門部会（長野市消防局）
6日	甲信救急集中治療セミナー（伊那市）
9日	惨事ストレス研修会（東京都）
12日	危険物防火管理協会理事会（本部）
13・14日	戸倉上山田温泉夏祭・煙火大会警戒
15日	上級救命講習会
17日	第18回東北信消防救急無線デジタル化推進委員会・専門部会（長野市消防局）
29日	防災研修会（長野市）
〃	信州ドクターヘリ事後検証会議（松本市）
30日	県消防長会違反是正推進連絡会（岳南消防）
〃	予防担当者研究会議
31日	県地域包括医療協議会支部通常総会
8月	
4日	長野県消防ポンプ操法大会（長野市）
6日	千曲市水防計画策定検討会
7日	千曲川納涼花火大会警戒
8日	臨時消防長会（長野市）
〃	消防フォーラム in ながの 2013
18日	「飛び出せ明るい未来へ in 千曲」体験しよういろんな仕事 化学車展示
〃	千曲川いかだ下り警戒
22日	第42回全国消防救助技術大会（広島）
23日	危険物取扱者保安講習（上田）
25日	坂城町総合防災訓練（坂城小学校）
29日	信州ドクターヘリ事後検証会議（中野市）
30日	甲種防火管理者再講習
9月	
1日	千曲市誕生10周年記念式典

3日	埴科消防協会理事会
4日	消防大学校入校 10/23まで 1名出向
5日	原子力災害対策に係る情報伝達訓練
8日	千曲市総合防災訓練（上山田小学校）※中止
9日	救急の日に伴う広報活動
11日	全国瞬時警報システム（Jアラート）情報伝達訓練
12日	救急担当者会議（飯田市）
〃	篠ノ井総合病院との救急医療連絡会議（長野市）
17日	長野県危険物事故防止連絡会（長野市）
20日	消防実務講習（横浜市）
〃	緊急援助隊ワーキング会議（長野市）
26日	防火ポスター展審査会
27日	第2回長野地域MC協議会 事後検証会議・専門部会（長野市）
28日	第26回日本熱傷学会甲信地方会（甲府市）
30日	長野医療圏新型インフルエンザ対策協議会（長野市）
〃	信州ドクターヘリ事後検証会議（松本市）
10月	
2日	救急救命士東京研修所 卒業式 1名卒業
3・4日	甲種防火管理講習会
5日	県消防学校初任科査閲及び卒業式 2名卒業
10日	第34回救急現場で働く救急隊員・看護師などの発展向上セミナー（佐久市）
17日	坂上トンネル防災訓練
19日	露店を対象にした防火査察
21日	県消防学校警防科入校 11/1まで 1名出向
23日	危険物防火管理協会普通救命講習Ⅱ
〃	第2回消防団幹部連絡会議
25日	違反是正事例研究会（長野市）
30日	危険物施設総合防災訓練 JX日鉱日石北信油槽所
31日	信州ドクターヘリ事後検証会議（松本市）
11月	
1日	消防長研修会（横浜市）
2日	長野県緊急消防援助隊合同訓練
3日	長野県総合防災訓練（諏訪市）
5日	消防防災ICT化推進に係る連絡会議（長野市）
6日	県消防学校火災調査科入校 11/19まで 1名出向
〃	長野石油輸送移動タンク立入検査
〃	防火管理者会議

11日	消防組合議会 第2回定例会
〃	部外者表彰式 3名
12日	危険物移動タンク貯蔵所等の合同立入検査 (国道18号線・坂城PA)
13日	長野寿光会上山田病院 総合消防防災訓練
19日	長野県消防長会議 (長野市)
19日	毒劇物事故対策研修会 (松本市)
21日	実務研修会 (松本市)
22日	警防担当者会議 (駒ヶ根市)
25日	自治体消防65周年記念式典 (東京都)
〃	信州ドクターヘリ事後検証会議 (松本市)
26日	県消防学校危険物科入校 12/3まで 1名出向
27日	第2回長野地域MC協議会 (長野市)
27・28日	長野県危険物協会地区協会長研修 (諏訪市)
29日	埴科消防協会理事会・行政協会合同会議
30日	佐久総合病院救急事例研究会 (佐久市)
12月	
6日	関東支部違反是正事例発表会 (横浜市)
9日	県立こども病院施設見学及び意見交換会 (安曇野市)
13日	全国消防救助シンポジウム (東京都)
〃	第3回長野地域MC協議会 事後検証会議・専門部会 (千曲市)
〃	精神障害者に係る関係機関連絡会 (長野市)
〃	建築士会埴科支部勉強会
20日	第1回気管挿管技能認定救急救命士再教育講習 (長野市)
〃	信州ドクターヘリ事後検証会議 (佐久市)
24日	千曲市防災会議
27日	坂城町消防団歳末警戒督励巡視
28日	千曲市消防団歳末警戒督励巡視
31日	武水別神社 露店等火災予防広報
26年1月	
7日	県消防学校救急科入校 3/6まで 1名出向
8日	インフルエンザ対策協議会 (長野市)
19日	坂城町出初式
20日	県消防学校幹部科入校 1/31まで 1名出向
24日	企業防災対策指導研究会 (横浜市)
26日	文化財防火デー ※各署立入検査実施
27日	信州ドクターヘリ松本 出動1000回講演会 (松本市)
28日	消防広域化研修会 (長野市)

30日	県 DMAT 養成研修公開（松本市）
31日	衛星系防災行政無線設備更新に係る説明会（長野市）
2月	
1日	第51回救急隊員学術研究会（横浜市）
3日	消防組合議会第1回定例会
6日	長野県消防職員意見発表会（諏訪市）
〃	日本無線とのデジタル無線打ち合わせ会議
7日	長野県消防長会（諏訪市）
12日	消防用設備等点検表示管理委員会幹事会（長野市）
〃	救急患者レクチャー（佐久市）
17日	県消防学校予防査察科入校 2/28まで 1名出向
18日	防火管理者会議
21日	危険物事故事例セミナー（東京都）
22日	千曲中央病院院内研究発表会
23日	第76回信州（長野）外傷セミナー（長野市）
24日	第100回信州ドクターヘリ事後検証会議（佐久市）
27日	危険物防火管理協会「応急手当のできる事業所救命講習会」
28日	県危協事務局担当者会議（長野市）
〃	第8回東北信デジタル推進委員会（長野市）
3月	
6日	厚生連篠ノ井総合病院との救急医療連絡会議（長野市）
〃	キャリアガイダンス
7日	危険物防火管理協会理事会
〃	部外者表彰式 4名
10日	戸倉上山田社交飲食業生活衛生同業組合防火講習会
12日	長野県救急活動研究会第2回役員会（飯田市）
〃	埴科消防協会理事会
14日	第4回長野地域 MC 協議会 事後検証会議・専門部会（長野市）
19日	長野地城市町村防災担当者会議（長野市）
21日	県災害医療研修会（長野市）
24日	信州ドクターヘリ事後検証会（松本市）
25日	耐震調査結果報告（千曲坂城消防組合 本部庁舎）
26日	信州ドクターヘリ運航調整委員会作業部会（松本市）
29日	千曲市消防団任命式
31日	退任式

消 防 の 予 算

平成26年度の関係市町の一般会計予算総額は 30,786,000 千円、そのうち消防費は 1,014,956 千円で、予算総額の 3.30%となっています。当組合の予算額は 840,315 千円で歳入額の 96.08%(807,396 千円)が関係市町の負担金で賄われています。

消防予算(当初予算)

区分 年度	会計市町一般 会計予算総額 (A)	関係市町 消防費総額 (B)	比 率 $\frac{(B)}{(A)} \times 100$	消 防 組 合 予 算 額 (市・町負担金)	消防組合予算に対する 負担額	
					住民1人当り	1世帯当り
	千円	千円	%	千円	円	円
H26	30,786,000	1,014,956	3.30	840,315	10,609	29,472
千曲市	24,780,000	808,706	3.26	640,380		
坂城町	6,006,000	206,250	3.43	167,016		

決算額(歳出総額)

区分 年度	会計市町一般 会計決算総額 (A)	関係市町 消防費決算額 (B)	比 率 $\frac{(B)}{(A)} \times 100$	消 防 組 合 決 算 額	消防組合決算額に対する 負担額	
					住民1人当り	1世帯当り
	千円	千円	%	千円	円	円
H24	千曲市 24,908,470	820,649				
	坂城町 6,039,780	210,038				
	30,948,250	1,030,687	3.33	849,095	10,107	28,312

平成 26 年度消防組合予算の内訳(当初予算)

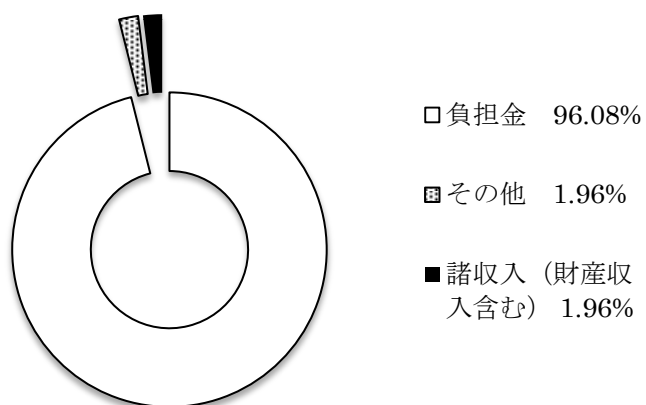
歳 入

歳 出

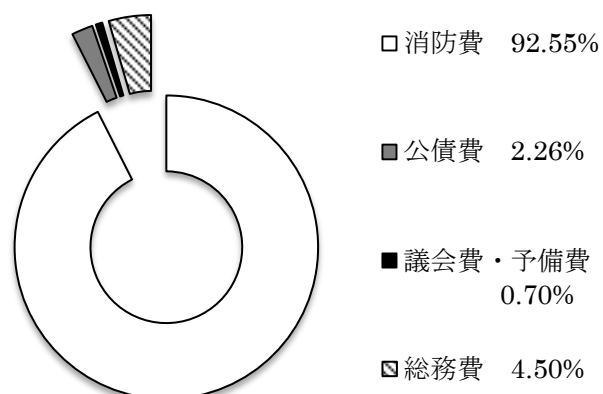
項 目	金 額 (千 円)
計	840,315
負 担 金	807,396
手 数 料	1,381
国、県支出金	1
財 産 収 入	106
繰 入 金	1
繰 越 金	15,000
諸 収 入	16,430
組 合 債	0

項 目	金 額 (千 円)
計	840,315
議 会 費	809
総 務 費	37,794
消 防 費	777,745
公 債 費	18,967
予 備 費	5,000

歳入割合



歳出割合



消 防 職 員

消防職員は現在95名（外部研修派遣等5名）。地域住民の期待に応えるべく、住民の生命と財産を災害から守るため、安心・安全なまちづくりに日夜努力しています。

職員の定員と実員の累計比較

H26. 4. 1現在

年度	階級別 計	消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士
H26	95(102)	1	7	17	23	15	21	11

()内は定員

職員配置状況

H26. 4. 1現在

年度	階級別 計	消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士
	95	1	7	17	23	15	21	11
総括	1	1						
総務課 課長	1		1					
総務課 総務係	5			1	1	3		
総務課 管理係	1			1				
予防課 課長	1		1					
予防課 予防係	3			1	1		1	
予防課 危険物係	3			1	1		1	
警防課 課長	1		1					
警防課 警防係	2			1				
警防課 救急救助係	2			1	1		1	
戸倉署 署長	1		1					
戸倉署 庶務係	3			1		1	1	
戸倉署 予防係	10			1	3	1	2	3
山田署 警防係	7			1	1	1	1	4
山田署 通信指令係	6			1	3	1		
山田署 救急係	3			1	1	1		
更埴署 署長	1		1					
更埴署 庶務係	3			1			1	1
更埴署 予防係	13		1		4	3	5	
更埴署 警防係	6			1	1		4	
更埴署 救急係	6			1	1	1	1	2
坂城署 署長	1		1					
坂城署 庶務係	3			1	1	1		
坂城署 予防係	7			1	3	1	1	1
坂城署 警防係	5			1	1	1	2	

職員の階級・年齢状況

H26. 4. 1現在

年度	階級別 計	消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士
計	95	1	7	17	23	15	21	11
18才～25才	23						12	11
26才～30才	15					6	9	
31才～35才	13				4	9		
36才～40才	17				17			
41才～45才	9			7	2			
46才～50才	7			7				
51才～55才	4		1	3				
56才以上	7	1	6					

職員の教養

内外部研修等

種別	年度	平成25年度中（人数）
研 修	特 殊 無 線 講 習	2
	車 両 操 作 等 研 修	
	消 防 用 設 備 点 検 資 格 者 講 習	
	行 政 職 員 講 習	
	昇 降 機 関 係 講 習	
	2 級 ボ イ ラ ー 技 士 資 格 講 習	
	2 級 小 型 船 舶 講 習	
	潜 水 士 資 格 講 習	
	玉 掛 技 能 者 講 習	1
	酸 素 欠 乏 技 能 講 習	
	石 油 燃 焼 機 器 技 術 講 習	
	ガ ス 溶 接 技 能 講 習	
	火 災 原 因 基 礎 講 座	
ク レ ー ン 資 格 講 習	1	
消 防 長 研 修 会	1	
危 険 物 保 安 技 術 者 講 習		
違 反 是 正 講 習	3	
救 急 事 例 研 究 会	2	
救 急 研 修 セ ミ ナ ー	12	
長 野 地 域 MC 協 議 会 事 後 検 証 会 議	23	
信 州 ド ク タ ー ヘ リ 事 後 検 証 会 議	23	
救 急 隊 員 学 術 研 究 会	1	
救 急 隊 員 発 展 向 上 セ ミ ナ ー	1	
信 州 大 学 解 剖 実 習	2	
救 急 現 場 で 働 く 救 急 隊 員 発 展 向 上 セ ミ ナ ー	1	
安 全 運 転 管 理 者 講 習	3	
全 国 消 防 救 助 シ ン ポ ジ ウ ム	1	
消 防 職 員 安 全 衛 生 研 修 会		
製 品 安 全 業 務 報 告 会		
総 務 関 係 実 務 研 修 会	1	
企 業 防 災 対 策 指 導 研 修 会		
消 防 防 災 ICT 化 推 進 連 絡 会 議	1	
調 査 技 術 会 議		
防 災 啓 発 研 修 会		
防 災 研 修 会		
消 防 技 術 者 会 議		
予 防 実 務 研 修 会	2	
消 防 実 務 講 習 会	1	
火 災 原 因 調 査 研 修 会	1	
危 険 物 事 故 防 止 連 絡 会		
毒 物 劇 物 事 故 対 策 研 修 会	4	
危 険 物 事 故 事 例 セ ミ ナ ー		
消 防 用 設 備 等 点 検 報 告 促 進 検 討 会 議	1	
消 防 用 設 備 等 点 検 済 表 示 管 理 幹 事 会		
関 東 支 部 違 反 是 正 事 例 発 表 会		
消 防 法 改 正 等 に 関 する 説 明 ・ 意 見 交 換 会		
防 火 講 習 会		

学校教養等

種別		年度現在	平成26年4月1日現在(人数)
消防大学校	本科		
	専科		8
	その他講習		10
救急救命研修所			27
消防学校	初任科		91
	救急科		45
	救急I・II課程		48
	危険物科		27
	幹部科		22
	警防科		25
	特殊災害科		10
	予防科		13
	予防査察科		24
	救助科		20
	火災調査科		35
	救急高度化研修		28
	気管挿管講習		22
	薬剤追加講習		23
その他講習		76	

表彰

区分		平成25年度中(人数)	
消防庁長官	表彰旗		
	功労章		
	永年勤続功労章	1	
全国消防協会長	優良消防職員表彰	(関東支部) 1	
全国消防長会長	永年勤続功労者(40年)		
	永年勤続功労者(30年)		
	永年勤続功労者(20年)		
千曲坂城消防組合管理者	永年勤続功労者(20年)	5	
	退職者表彰	2	
千曲坂城消防組合消防長(消防署長)	消防活動における功労者の表彰	部外者	9
		事業所	
		職員	

職員資格取得状況

資格		年度現在	平成26年4月1日現在(人数)
自動車運転免許	大型第一種		73
	中型第一種		15
	普通第一種		91
	大型特殊		0
	大型自動二輪		9
普通自動二輪		53	
小型移動式クレーン			56
危険物	甲種第一類		1
	乙種第一類		5
	乙種第二類		5
	乙種第三類		5
	乙種第四類		72
	乙種第五類		4
	乙種第六類		6
丙種		16	
消防設備士	甲種第一類		1
	甲種第二類		0
	甲種第三類		0
	甲種第四類		1
	甲種第五類		1
	乙種第一類		1
	乙種第二類		1
	乙種第三類		1
	乙種第四類		2
	乙種第五類		1
	乙種第六類		34
	乙種第七類		1
特殊無線技士			89
応急手当指導員			60
救急隊員資格認定者			91
救急救命士			33
看護師(准看護師含む)			1
日赤水上安全救助員			16
整備管埋者			1
ガス溶接技能者			22
アーク溶接技能者			8
二級ボイラ一技士			2
高圧ガス販売責任者			1
二級小型船舶操縦士			34
アマチュア無線技士			10
潜水士			40
足場組立等作業主任者			2
玉掛技能者			52
酸素欠乏危険作業主任者			9
衛生管理			2
毒物・劇物取扱者(一般)			2
有機溶剤作業主任者			4
特定科学物質等作業主任者			4
防火管埋者			33
予防技術資格検定者	防火査察		17
	消防用設備等		8
	危険物		5

消防相互応援協定等締結状況

協定書の内容	協定市町村等	締結・発行年月日	備 考
大規模特殊災害時における 広域航空消防応援	各都道府県	締結 昭和61年 5月30日 発効 昭和61年 5月30日	消防庁次長通達 消防救第61号
高速自動車国道 消防相互応援協定	松本地域広域行政事務組合 塩尻市、松本市、豊科町、 明科町、四賀村、本城村、 坂北村、坂井村、麻績村、 長野市、須坂市、 高速道所在市町村	締結 平成 4年11月30日 発効 平成 5年 4月 1日	松本広域連合と改称
災害時の消防応援協定	富山県射水市 更埴市	平成 7年11月30日	平成15年 9月 1日から 千曲市と改称
緊急消防援助隊	各都道府県	制定 平成 7年12月25日 施行 平成 7年12月25日	消火隊 2隊 救急隊 1隊
長野県消防相互応援協定	県内消防本部	締結 平成 8年 2月14日 発効 平成 8年 2月14日	
高速自動車国道関越自動 車道上信越道における消防 無線設備等に関する協定	日本道路公団、長野市消防 局、上小地域広域行政事務 組合消防本部	締結 平成 8年11月13日 発効 平成 8年11月13日	専用波 149.13MHz 平成17年10月1日から 東日本高速道路㈱と改称 上田地域広域連合消防本 部と改称
高速自動車道における業務 提携	県内11消防本部	平成 9年10月16日	

消防施設車両等

土地・庁舎及び訓練棟

H26.4.1現在

施設区分	建築構造	建築面積	延面積	敷地面積	建築年月日	地 籍
消防本部 戸倉上山田署	一部鉄筋コンクリート造 鉄骨2階建	986.83㎡	1,429.88㎡	1,893.18㎡	昭和45年11月2日	大字磯部1221
駐 車 場				247.00㎡	平成14年2月28日取得	大字磯部557-6
訓 練 塔 A 塔 B 塔	鉄骨コンクリート 造6階建 鉄骨造2階建	56.08㎡ 35.75㎡	163.21㎡ 70.00㎡	2,530.39㎡	昭和62年3月30日	大字磯部1339外
高圧ガス (圧縮空気) 施 設	コンクリートブロック 造1階建	9.81㎡	9.81㎡	内借地分 472.00㎡	平成5年12月27日	大字磯部1223-1外
更 埴 署	鉄骨造平屋建	793.21㎡	793.21㎡	1,326.41㎡	昭和42年3月20日	大字杭瀬下84
更埴第二庁舎	鉄骨平屋一部3階	108.33㎡	174.12㎡	1,355.00㎡	平成5年3月29日	大字杭瀬下98-1
坂 城 署	鉄骨造2階建	512.07㎡	662.71㎡	2,192.38㎡	平成8年9月30日	大字中之条1126-1

現有車両の状況

H26.4.1現在

所 属	区 分 車両別	車 名	登 録 年 月	排 気 量 cc	車 両				ポンプ 級 別	定 員 名	備 考
					全長 m	全幅 m	全高 m	総重量 kg			
消防本部	人員搬送車	トヨタ	H25.11	2,690	5.38	1.88	2.46	3,060		14	
	査 察 車	トヨタ	H20.6	1,496	4.30	1.69	1.69	1,425		5	NO.2
	広 報 車	ニッサン	H12.7	1,990	4.52	1.69	1.99	2,170		8	
	査 察 車	ダイハツ	H12.2	650	3.39	1.47	1.99	1,360		4	NO.1
戸倉上山田消防署	指 令 車	ニッサン	H15.9	1,998	4.44	1.76	1.83	1,695		5	
	タンク車	ヒノ	H11.3	7,960	6.66	2.30	2.75	8,760	A-2	6	水1,700ℓ
	ポンプ車	ミツビシ	H13.10	5,240	5.86	1.88	2.47	5,200	A-2	6	
	救助工作車	ヒノ	H2.10	7,410	7.82	2.30	3.44	9,615		7	
	はしご車	ヒノ	H9.10	20,780	10.60	2.49	3.56	19,460		6	地上高35m
	軽トラック	ダイハツ	H8.8	650	3.29	1.39	1.93	1,270		2	
	支 援 車	トヨタ	H17.12	2,690	5.38	1.88	2.46	2,730		10	
	救 急 車	トヨタ	H19.12	2,693	5.67	1.89	2.54	3,205		7	高規格救急車1
	救 急 車	トヨタ	H23.2	2,693	5.65	1.89	2.49	2,693		7	高規格救急車2
	救 急 車	トヨタ	H11.9	3,370	5.55	1.80	2.48	3,135		7	高規格救急車3
	資機材搬送車	トヨタ	H23.11	4,000	6.06	1.88	2.95	5,355		3	
	軽トラック	スズキ	H25.11	650	3.39	1.47	1.76	1,190		2	
	50ccバイク	スズキ	H16.2	49	1.67	0.61	0.99	71		1	
	情報収集伝達用バイク	ヤマハ	H24.5	249	1.98	0.80	1.15	235		2	
	情報収集伝達用バイク	ヤマハ	H25.6	249	1.98	0.80	1.15	235		2	
情報収集伝達用バイク	ヤマハ	H25.6	249	2.10	0.80	1.15	235		2		
情報収集伝達用バイク	ヤマハ	H25.6	249	2.10	0.80	1.15	235		2		
更埴消防署	指 令 車	トヨタ	H7.8	2,980	4.90	1.69	2.17	2,580		10	
	タンク車	ヒノ	H25.3	6,400	7.33	2.33	2.90	10,870	A-2	6	水2,000ℓ
	ポンプ車	ヒノ	H16.12	4,000	5.76	1.88	2.61	5,375	A-2	5	
	救助工作車	ヒノ	H4.3	7,410	7.75	2.30	3.33	9,760		6	
	化学車	ヒノ	H10.11	7,960	7.50	2.30	2.95	9,090		6	水1,500ℓ薬500ℓ
	査 察 車	ホンダ	H16.8	650	3.39	1.47	1.97	1,460		4	
	軽トラック	スバル	H9.3	650	3.29	1.39	1.96	1,210		2	
	軽トラック	ダイハツ	H8.10	650	3.29	1.39	1.80	1,180		2	
	救 急 車	トヨタ	H18.2	3,370	5.63	1.80	2.52	3,035		7	高規格救急車1
	救 急 車	トヨタ	H24.8	2,690	5.65	1.89	2.49	3,195		7	高規格救急車2
50ccバイク	ホンダ	S57.7	49	1.80	0.66	1.01	80		1		
坂城消防署	指 令 車	ニッサン	H14.10	1,990	4.44	1.76	1.81	1,705		5	
	タンク車	ヒノ	H5.3	7,410	6.69	2.20	2.84	8,730	A-2	6	水2,000ℓ
	化学車	ヒノ	H14.1	7,960	7.04	2.28	2.83	9,700	A-1	6	水1,500ℓ薬500ℓ
	軽トラック	ダイハツ	H13.2	650	3.39	1.47	1.78	1,230		2	
	救 急 車	トヨタ	H16.12	3,370	5.66	1.80	2.52	3,075		7	
50ccバイク	ヤマハ	S62.5	49	1.67	0.61	0.99	71		1		

消 防 無 線 局					一 一 九 専 用 電 話	防 災 行 政 無 線	加 入 電 話	有 線 放 送 電 話	救 急 医 療 情 報 シ ス テ ム	河 川 情 報 シ ス テ ム	フ ァ ク シ ミ リ	自 動 車 専 用 電 話
局 別	基 地 局	移 動 局										
周 波 数	150MHz(10波)											
空 中 線 電 力	10W	10W	5W	1W								
運 用 数	7(4)	33	40	14	29	1	9	5	3	1	4	8

※()高速道トンネル内無線装置

消防無線の状況

署別	局 別	呼出名称(局)	空中線電力	備 考	
本 部	基 地 局 (兼 固定局)	しょうぼうちくま	10 W	指令室(第1装置)	
			10 W	指令室(第2装置)	
			10 W	指令室(第3装置)	
			10 W	指令室(第4装置)	
			10 W	指令室(第5装置)	
	陸上移動局(車両)	ちくま	1	10 W	査察車2 広報車 査察車1
			2	10 W	
			3	10 W	
			4	10 W	
			5	10 W	
			6	10 W	
	陸上移動局(携帯)	ちくま	50	5 W	
			51	5 W	
			52	1 W	
			53	1 W	
			54	5 W	
	基 地 局 (高速自動車道)	ごりがみね たろうやま ありあけ いっぽんまつ	10 W	(トンネル内無線装置)	
			10 W	(トンネル内無線装置)	
10 W			(トンネル内無線装置)		
10 W			(トンネル内無線装置)		
戸 倉 上 山 田 署	陸上移動局	とぐら	10 W	指令車 タンク車 ポンプ車 救助工作車 はしご車 資機材搬送車 軽トラック 支援車(原因調査車) 高規格救急車 高規格救急車 高規格救急車(予備)	
		とぐら	11		
		とぐら	12		
		とぐら	13		
		とぐら	15		
		とぐら	16		
		とぐら	17		
		とぐら	18		
		きゅうきゅうとぐら	1		
		きゅうきゅうとぐら	2		
	きゅうきゅうとぐら	3			
	陸上移動局(携帯)	とぐら	きゅうきゅうとぐら	101	5 W
			きゅうきゅうとぐら	102	5 W
			とぐら	103	5 W
			とぐら	104	5 W
			とぐら	105	1 W
			とぐら	106	1 W
			とぐら	107	5 W
とぐら			108	5 W	
とぐら	109	5 W			
とぐら	110	5 W			

		とぐら 111	5 W	
		とぐら 112	1 W	
		とぐら 113	1 W	
		とぐら 114	1 W	
		とぐら 115	1 W	
		とぐら 116	1 W	
		とぐら 117	1 W	
		とぐら 118	1 W	
		とぐら 119	1 W	
		とぐら 120	5 W	
		とぐら 121	5 W	
更 埴 署	基地局 (兼 固定局)	しょうぼうこうしょく	10 W	(第1装置)
			10 W	(第2装置)
	陸上移動局(車両)	こうしょく 20	10 W	指令車
		こうしょく 21	10 W	タンク車
		こうしょく 22	10 W	ポンプ車
		こうしょく 23	10 W	救助工作車
		こうしょく 24	10 W	化学車
		こうしょく 26	10 W	査察車
		こうしょく 27	10 W	軽トラック
		こうしょく 28	10 W	軽トラック
		きゅうきゅうこうしょく 1	10 W	高規格救急車
		きゅうきゅうこうしょく 2	10 W	高規格救急車
	陸上移動局(携帯)	きゅうきゅうこうしょく 201	5 W	
		きゅうきゅうこうしょく 202	5 W	
		きゅうきゅうこうしょく 203	5 W	
		こうしょく 204	5 W	
		こうしょく 205	5 W	
		こうしょく 206	5 W	
		こうしょく 207	5 W	
		こうしょく 208	5 W	
こうしょく 209		5 W		
こうしょく 210		5 W		
こうしょく 211		5 W		
こうしょく 212		5 W		
こうしょく 213		5 W		
こうしょく 214		5 W		
こうしょく 215		5 W		
こうしょく 216		5 W		
こうしょく 217		5 W		
こうしょく 218		5 W		
こうしょく 219	5 W			
こうしょく 220	5 W			
坂 城 署	基地局(兼 固定局)	しょうぼうさかき	10 W	
	陸上移動局(車両)	さかき 30	10 W	指令車
		さかき 31	10 W	タンク車
		さかき 34	10 W	化学車
		さかき 37	10 W	軽トラック
		きゅうきゅうさかき 1	10 W	高規格救急車
	陸上移動局(携帯)	きゅうきゅうさかき 301	5 W	
		さかき 302	5 W	
		さかき 303	5 W	
		さかき 304	5 W	
さかき 305		5 W		
さかき 306		1 W		
さかき 307		1 W		
さかき 308		5 W		

予

防

火 災

平成25年中の火災件数は49件で、前年より6件の増加となっています。

火災種別は建物火災が15件、その他火災が30件、車両火災が2件となっています。前年と比較すると建物火災及び車両火災が減少し、他の火災は増加しています。

出火原因別ではたき火が28件、その他によるものが4件、放火又は放火の疑いが4件で上位を占めています。損害額は3,973万円余りで昨年に比べ、およそ1,549万円の減少となりました。

たき火で火災となった経過をみると、空気が乾燥した風の強い日にたき火をしたため延焼拡大したものや、消火が不十分のままその場を離れたため、再び燃え出して火災となったものが多くなっています。

平成 25 年中の火災と前年比較

△・・・減

区 分	H25 年 (A)	H24 年 (B)	増減 (C) (A) - (B)	
出火件数	49	43	6	
建物	15	22	△7	
林野	1	0	1	
車両	2	4	△2	
爆発	1	0	1	
その他	30	17	13	
焼損棟数	17	33	△16	
全焼	4	13	△9	
半焼	0	1	△1	
部分焼	5	6	△1	
ぼや	8	13	△5	
建物焼損面積 (㎡)	392	1,118	△726	
建物焼損表面積 (㎡)	11	34	△23	
林野焼損面積 (a)	50	0	50	
死者	0	3	△3	
負傷者	2	2	0	
罹災世帯数	9	17	△8	
全損	1	8	△7	
半損	0	1	△1	
小損	8	8	0	
罹災人員	23	42	△19	
損害額合計(千円)	39,732	55,223	△15,491	
内 訳	建築	38,633	48,881	△10,248
	林野	242	0	242
	車両	73	3,411	△3,338
	その他	784	2,931	△2,147
出火率	6.3	5.5	0.8	

月別・市町別火災状況

H25年中

月別	計	市町別		火災種別					焼損棟数				焼損面積			死傷者数		り災世帯数				り災者数	焼 損 見 積 額 (千円)								
		千曲市	坂城町	建物	林野	車両	爆発	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物m ²	建物表m ²	林野a	死者	負傷者	計	全損	半損		小損	計	建 物			林野	車両	爆発	その他
																									小計	建物	収容物				
計	49	40	9	15	1	2	1	30	17	4	0	5	8	392	11	50	0	2	9	1	0	8	23	39,732	38,633	36,017	2,616	242	73	0	784
1	5	4	1	3	0	0	0	2	3	0	0	2	1	2.94	4	0	0	0	2	0	0	2	7	510	360	354	6	0	0	0	150
2	2	2	0	1	0	0	1	0	3	1	0	1	1	181.5	0	0	0	0	3	1	0	2	7	34,914	34,914	33,111	1,803	0	0	0	0
3	8	8	0	1	0	2	0	5	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	457	27	0	27	0	73	0	357
4	6	5	1	2	1	0	0	3	2	0	0	1	1	0	7	50	0	0	1	0	0	1	3	425	150	99	51	242	0	0	33
5	6	5	1	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	0	0	0	0	0	0	29
6	5	2	3	1	0	0	0	4	1	0	0	1	0	3.175	0	0	0	0	1	0	0	1	4	249	94	65	29	0	0	0	155
7	3	3	0	1	0	0	0	2	1	1	0	0	0	13.44	0	0	0	0	0	0	0	0	0	104	98	30	68	0	0	0	6
8	5	2	3	2	0	0	0	3	2	1	0	0	1	169.9	0	0	0	1	1	0	0	1	1	2,893	2,839	2,234	605	0	0	0	54
9	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	2	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	4	4	0	2	0	0	0	2	2	1	0	0	1	20.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	99	99	88	11	0	0	0	0
12	2	2	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0.497	0	0	0	1	1	0	0	1	1	52	52	36	16	0	0	0	0
市町別	千曲市			13	1	2	1	23	15	3	0	5	7	222.5	11	50	0	1	9	1	0	8	23	36,607	35,813	33,803	2,010	242	73	0	479
	坂城町			2	0	0	0	7	2	1	0	0	1	169	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3,125	2,820	2,214	606	0	0	0	305

火災原因別発生状況

()内は前年24年中

用途別火災発生状況()内は前年24年中

出火原因	計	市 町 別	
		千 曲 市	坂 城 町
計	49(43)	40(33)	9(10)
た き 火	28(10)	22(10)	6(0)
コ ン 口	3(4)	2(3)	1(1)
た ば こ	1(1)	1(0)	0(1)
放火又は放火の疑い	4(6)	3(4)	1(2)
電 気 機 器	0(0)	0(0)	0(0)
ス ト ー プ	1(1)	1(0)	0(1)
煙 突・煙 道	1(0)	1(0)	0(0)
火 あ そ び	1(0)	1(0)	0(0)
炉	0(1)	0(1)	0(0)
こ た つ	0(0)	0(0)	0(0)
電灯・電話等の配線	1(1)	1(1)	0(0)
排 気 管	0(1)	0(1)	0(0)
そ の 他	4(9)	4(5)	0(4)
不 明	3(8)	3(7)	0(1)
火 入 れ	0(0)	0(0)	0(0)
風 呂 か ま ど	1(1)	1(1)	0(0)
溶 接 機	0(0)	0(0)	0(0)
取 灰	0(0)	0(0)	0(0)
落 雷	1(0)	0(0)	1(0)

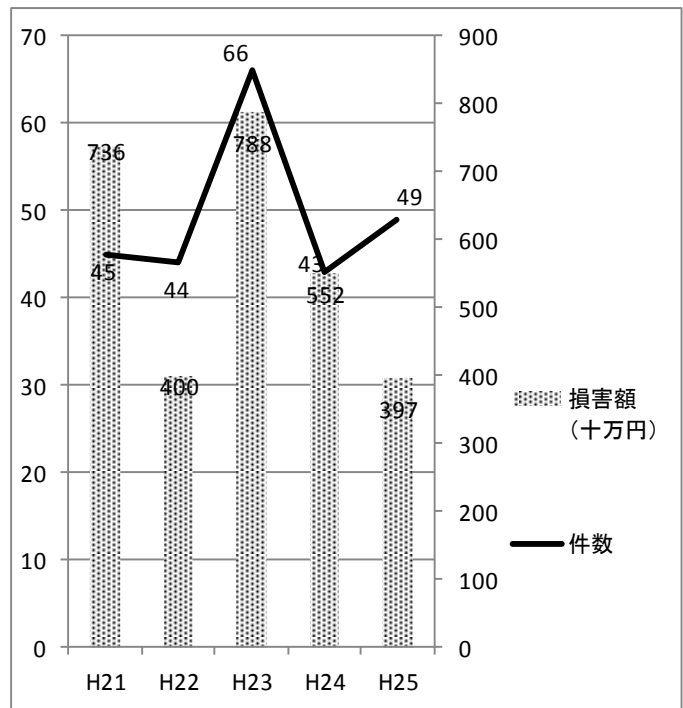
用 途	件 数
計	49(43)
住宅(共同・併用含)	7(12)
物 置 ・ 倉 庫	3(4)
旅 館 ・ 宿 泊 所	1(0)
店 舗	0(1)
工 場	2(3)
事 務 所	0(0)
林 野	1(0)
車 両	2(4)
河 川 敷	10(8)
田 畑	13(6)
そ の 他	10(5)

時刻別火災発生状況 ()内は前年24年中

時 刻	件 数
計	49(43)
0 ~ 2	0(3)
2 ~ 4	0(1)
4 ~ 6	1(4)
6 ~ 8	0(0)
8 ~ 10	1(2)
10 ~ 12	12(5)
12 ~ 14	9(4)
14 ~ 16	7(6)
16 ~ 18	2(5)
18 ~ 20	6(7)
20 ~ 22	2(4)
22 ~ 24	2(2)
不 明	7(0)

火災件数と損害額の推移

H25年
損害額39,732,000円
火災件数49件



危 険 物

危険物施設市町別状況(設置許可数)

H26.4.1現在

施設数		市町別	計	千 曲 市	坂 城 町
計			396	237	159
貯 蔵 所	屋 内		28	13	15
	屋外タンク		40	12	28
	屋内タンク		7	5	2
	地下タンク		150	101	49
	簡易タンク				
	移動タンク		69	32	37
	屋 外		1		1
取 扱 所	給 油		41	34	7
	一 般		59	40	19
	移 送		1		1

数量別危険物施設状況

H26.4.1現在

施設別		数量別	計	5 倍 以 下	5 倍を 超え 10 倍以 下	10 "	50 "	100 "	150 "	200 "	1,000 "	5,000 "	10,000 "	10,000 以上
計			396	182	77	52	35	12	10	20	6	1		1
貯 蔵 所	屋 内		28	14	8	5	1							
	屋外タンク		40	13	3	4	1	1	2	9	6			1
	屋内タンク		7	5	1	1								
	地下タンク		150	86	34	28	2							
	簡易タンク													
	移動タンク		69	36		1	23	9						
	屋 外		1	1										
取 扱 所	給 油		41		6	7	8	2	8	10				
	一 般		59	27	25	6							1	
	移 送		1							1				

危険物事務処理状況

H25年中

施設別	区分	計	許可		完成検査		タンク検査		仮使用	仮貯蔵 仮取扱	廃止 届等
			設置	変更	設置	変更	水張	水圧			
計		124	3	31	3	27	22	1	12	3	22
貯蔵所	屋内	13	1	3	1	3	3		1		1
	屋外タンク	1					1				
	屋内タンク	37		12		11		1			13
	地下タンク	9	2	1	2	1					3
取扱所	給油	36		12		10	1		10	1	2
	一般	10		3		2	1		1		3
その他		18					16			2	

少量危険物届出状況

H25年中

市町別	品名別	計	灯油		重油		軽油		その他	
				ℓ		ℓ		ℓ		ℓ
計		41	30	14,032 ℓ	1	1,800 ℓ	2	895 ℓ	8	6,276 ℓ
千曲市		23	18	8,227 ℓ	1	1,800 ℓ	2	895 ℓ	2	1,796 ℓ
坂城町		18	12	5,805 ℓ	0	0 ℓ	0	0 ℓ	6	4,480 ℓ

危険物施設立入検査状況

H25年中

施設別	月別	合計	12ヶ月											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
合計		289		29	3	15	6	87	1		8	12	51	77
計		210		19	2	14	1	57	1		8	9	49	50
貯蔵所	屋内	14						6				3		5
	屋外タンク	27						6				1	18	2
	屋内タンク	3						3						
	地下タンク	106		19	2	14	1	24	1		8	5		32
	簡易タンク	0												
	移動タンク	60						18					31	11
	屋外	0												
計		79		10	1	1	5	30	0	0	0	3	2	27
取扱所	給油	46		8	1			19						18
	一般	32		2		1	5	11				3	1	9
	移送	1											1	

予 防

防火管理

管内の防火対象物はおよそ2,900棟あり、特徴的なこととしては、工場、作業場、共同住宅、旅館及びホテルの占める割合が高いことです。立入検査については、年1回以上実施する第1種査察対象物を始め消防長特命の第4種査察対象物等に区分して防火対象物の把握に努めていますが、容易でないことが実情です。そのため、立入検査は当然のこと、各種訓練指導や関連検査等も日勤者、当直者、非番者を問わず実施することが少なくありません。

防火対象物の現況(延べ面積150㎡以上)

H26. 4. 1現在

別表区分	市町別	計	千曲市	坂城町
	計	2,901	2,228	673
1	イ 劇場、映画館、演芸場、観覧場 ロ 公会堂、集会場	1 107	1 79	0 28
2 - ロ	遊戯場、ダンスホール	7	7	0
2 - ニ	カラオケボックス等	3	3	0
3 - ロ	飲食店	69	58	11
4	百貨店、店舗、マーケット、展示場	103	87	16
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所 ロ 寄宿舍、下宿、共同住宅	62 506	61 413	1 93
6	イ 病院、診療所、助産所	30	25	5
	ロ 福祉施設、救護施設、援護施設等	38	32	6
	ハ 保育園、盲学校、ろう学校、養護学校	61	51	10
	ニ 幼稚園、又は特別支援学校	5	4	1
7	小学校、中学校、高等学校、大学校の類	70	57	13
8	図書館、博物館、美術館の類	10	8	2
9 - ロ	9項イ以外の公衆浴場	8	7	1
10	車両の停車場、船舶又は航空機の発着場	4	3	1
11	神社、寺院、教会の類	56	44	12
12 - イ	工場、作業場	754	487	267
13 - イ	自動車車庫、駐車場	8	4	4
14	倉庫	315	241	74
15	1～14項に該当しない事業場	320	249	71
16	イ 特定防火対象物が存在する複合用途防火対象物	247	218	29
	ロ その他の複合用途防火対象物	110	83	27
17	重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡等の建造物	7	6	1

中高層建物市町別・階層別・用途別状況

H26.4.1現在

市町別 \ 階 別	計	3	4	5	6	7	8	9	11	13
計	372	255	61	32	14	5	1	1	2	1
千 曲 市	313	209	53	29	13	5	1		2	1
坂 城 町	59	46	8	3	1			1		
1-口	1	1								
2-口										
2-二	1	1								
3-口	10	9	1							
4	3	3								
5-イ	36	11	9	7	8		1			
5-口	84	51	16	12	1	2			1	1
6-イ	3	1	1	1						
6-口	8	3	3	2						
6-ハ	2	1	1							
7	28	23	5							
12-イ	45	35	4	3	3					
14	10	6	2	1	1					
15	43	29	11	2				1		
16-イ	74	58	7	4	1	3			1	
16-口	24	23	1							

防火管理実施状況

H26.4.1現在

種 別 \ 別表区分	計	1 項 イ	1 項 ロ	2 項 ロ	2 項 二	3 項 ロ	4 項	5 項 イ	5 項 ロ	6 項 イ	6 項 ロ	6 項 ハ	6 項 ニ	7 項	8 項	9 項 ロ	10 項	11 項	12 項 イ	14 項	15 項	16 項 イ	16 項 ロ
防火管理者 選任義務 対象物	717	1	106	7	2	66	75	45	12	5	29	39	4	22	9	8	0	31	61	3	56	128	8
防火管理者 選任 届出済数	619	1	81	7	2	57	55	45	10	5	28	39	4	22	6	8	0	24	64	3	51	100	7
消防計画 届出済数	531	1	67	6	2	44	46	41	10	4	28	38	4	22	6	4	0	16	51	3	50	82	6

防火対象物の立入検査実施状況

H25年中

市町別		計	千 曲 市	坂 城 町
別表区分				
計		535	450	85
1	イ	0	0	0
	ロ	26	26	0
2	ロ	1	1	0
	ニ	0	0	0
3	ロ	10	10	0
4		33	30	3
5	イ	34	33	1
	ロ	6	6	0
6	イ	26	22	4
	ロ	27	22	5
	ハ	31	21	10
	ニ	4	3	1
7		11	6	5
8		2	1	1
9	ロ	3	2	1
10		0	0	0
11		16	15	1
12	イ	190	153	37
13	イ	3	3	0
14		36	35	1
15		30	21	9
16	イ	40	36	4
	ロ	5	4	1
17		1	0	1

防火管理講習実施状況

年	講習終了者数
	4, 184人
昭和43年～平成15年	3,068
平成16年	99
17	101
18	100
19	107
20	139
21	123
22	121
23	119
24	103
25	104

条例関係等各種届出状況

H25年中

届出等別	計
消防用設備等着工	58
消防用設備等設置	60
消防用設備等検査済証交付	41
消防用設備等点検結果報告	779
防火管理者選(解)任	148
消防計画(変更含)	194
炉・ボイラー・サウナ等設置	15
変電・発電・蓄電池設備	35
煙火打上げ	72
催物開催	0
禁止行為等解除申請	1
防火対象物使用開始	30

用途別・工事別・建築同意

H25年中

用途別	工事別	計	新築	増築	改築	再同意	用途変更
計		111	91	13	1	5	1
集会場		1			1		
遊技場		1	1				
店舗		7	6			1	
ホテル							
共同住宅		2	2				
病院・診療所		3	3				
保育所		3	1			2	
学校		2	1			1	
福祉施設		5	4			1	
寺院・神社							
公衆浴場							
工場・作業場		14	9	5			
車庫		10	9	1			
倉庫		23	20	3			
事務所・その他		12	10	2			
複合用途		6	5				1
住宅		20	18	2			
飲食店		2	2				
文化財							

防火対象物の点検報告等対象物数

H26.4.1現在

区分	市町別		
	計	千曲市	坂城町
防火対象物点検報告対象物 (300人以上施設) (特定1階段施設)	69	60	9
	14	14	0

警防 · 救急

出 動

消防吏員の火災等出動状況(野火等の出動含む)

H25年中

月別 区分	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
出動件数	54	4	2	7	6	7	4	4	5	2	4	6	3
出動人員	777	71	61	93	127	80	53	46	79	10	48	86	23

救助出動状況

H25年中

事故別 区分	計	交通事故	労働災害	風水自然災害	その他 (行方不明含む)
救助出動件数	48	30	3		15
救助出動人員	524	328	36		160
救助活動件数	20	11			9
救助人員	34	18			16

車両別出動状況

H25年中

種別 車両別	計	火災	救急	救助	演習訓練	警戒	広報	点検検査	業務連絡	風水害	地水利	捜索		
合計	回数	6,936	206	3,262	92	272	114	107	308	2,376	16	135	48	
	人員	17,042	698	10,088	325	662	289	180	683	3,667	44	303	103	
小計	回数	995	4	6	7	28	11	20	112	774	2	10	21	
	人員	1,716	11	16	24	71	24	25	236	1,243	5	18	43	
本 部	指令車	回数	19	-	1	2	1	-	1	-	13	1	-	-
		人員	53	-	5	6	9	-	2	-	28	3	-	-
	原調車	回数	348	1	2	4	10	4	5	35	279	1	2	5
		人員	563	2	5	16	21	8	5	70	420	2	4	10
	広報車	回数	233	2	2	1	6	3	-	20	196	-	-	3
		人員	489	6	4	2	23	9	-	50	387	-	-	8
査察車	回数	395	1	1	-	11	4	14	57	286	-	8	13	
	人員	611	3	2	-	18	7	18	116	408	-	14	25	
小計	回数	2,434	113	1,376	64	52	27	7	29	721	5	31	9	
	人員	6,311	387	4,230	225	154	71	23	76	1,030	15	81	19	
戸	指令車	回数	116	27	25	22	2	6	-	-	29	-	-	5
		人員	280	74	69	54	5	14	-	-	53	-	-	11
	タンク車	回数	87	45	7	2	2	7	4	1	14	-	5	-
		人員	343	193	30	9	10	29	14	3	36	-	19	-
	ポンプ車	回数	52	25	-	-	3	1	2	-	13	-	8	-
		人員	172	91	-	-	12	2	6	-	33	-	28	-
	救助工作車	回数	57	-	-	34	2	2	-	-	17	2	-	-
		人員	213	-	-	152	7	8	-	-	38	8	-	-
	梯子車	回数	25	-	-	-	9	-	-	-	15	1	-	-
		人員	71	-	-	-	36	-	-	-	32	3	-	-
	軽トラ	回数	566	5	-	-	14	2	-	11	517	1	12	4
		人員	642	6	-	-	23	3	-	19	561	2	20	8
	軽トラ2	回数	7	-	-	-	-	-	-	-	3	-	4	-
		人員	13	-	-	-	-	-	-	-	5	-	8	-
	支援車	回数	74	10	1	-	5	-	-	14	44	-	-	-
		人員	257	20	2	-	27	-	-	47	161	-	-	-
	資機材 搬送車	回数	30	-	-	2	4	-	-	2	21	1	-	-
		人員	56	-	-	4	10	-	-	4	36	2	-	-
	救急1	回数	259	-	252	-	1	2	-	-	4	-	-	-
		人員	789	-	772	-	3	6	-	-	8	-	-	-
救急2	回数	1,086	1	1,071	1	-	-	1	1	9	-	2	-	
	人員	3,335	3	3,298	3	-	-	3	3	19	-	6	-	

上	救急3	回数	47	-	19	-	4	1	-	-	23	-	-	-
		人員	112	-	58	-	15	3	-	-	36	-	-	-
	バイク	回数	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
		人員	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	情報収集伝達用バイク1	回数	13	-	1	3	2	1	-	-	6	-	-	-
		人員	13	-	1	3	2	1	-	-	6	-	-	-
	情報収集伝達用バイク2	回数	5	-	-	-	1	2	-	-	2	-	-	-
		人員	5	-	-	-	1	2	-	-	2	-	-	-
	情報収集伝達用バイク3	回数	3	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-
		人員	3	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-
情報収集伝達用バイク4	回数	5	-	-	-	3	1	-	-	1	-	-	-	
	人員	5	-	-	-	3	1	-	-	1	-	-	-	
小計		回数	2,452	67	1,299	21	147	66	40	108	625	8	57	14
		人員	6,335	219	4,047	76	347	169	75	249	980	22	119	32
更	化学車	回数	33	9			9	2	1	1	11			
		人員	80	25			23	8	2	3	19			
	救助工作車	回数	39	2		14	3	1	2		15	1		1
		人員	122	8		60	6	4	4		30	5		5
	タンク車	回数	76	26	1	0	9	12	6	3	12	0	7	0
		人員	242	101	3	0	24	42	18	10	23	0	21	0
	ポンプ車	回数	41	10			11		3		10		7	
		人員	109	37			27		7		19		19	
	指令車	回数	97	9	8	4	15	7	2	13	36	2		1
		人員	317	25	20	10	47	19	4	44	141	5		2
査察車	回数	385	1		1	67	10	15	65	213	3	3	7	
	人員	719	4		2	155	20	21	141	347	8	5	16	
軽トラ1	回数	204	9			23	17	4	10	129	1	8	3	
	人員	301	17			46	32	5	20	160	2	14	5	
軽トラ2	回数	248	1	0	2	10	6	4	16	181	1	25	2	
	人員	322	2	0	4	19	12	5	31	204	2	39	4	
救急1	回数	239		229			4	1		5				
	人員	725		700			12	3		10				
救急2	回数	1,090		1,061			7	2		13		7		
	人員	3,398		3,324			20	6		27		21		
バイク	回数													
	人員													
小計		回数	1,055	22	581	0	45	10	40	59	256	1	37	4
		人員	2,680	81	1,795	0	90	25	57	122	414	2	85	9
坂	化学車	回数	24	9	-	-	1	2	-	-	10	-	2	-
		人員	70	34	-	-	4	8	-	-	16	-	8	-
	タンク車	回数	54	9	-	-	13	2	-	-	22	-	8	-
		人員	136	37	-	-	26	6	-	-	38	-	29	-
	救急1	回数	625	-	581	-	-	-	8	-	28	-	8	-
		人員	1,922	-	1,795	-	-	-	24	-	79	-	24	-
	指令車	回数	151	3	-	-	7	3	32	50	51	-	3	2
		人員	285	8	-	-	18	5	33	105	105	-	6	5
	軽トラ	回数	201	1	-	-	24	3	-	9	145	1	16	2
		人員	267	2	-	-	42	6	-	17	176	2	18	4
バイク	回数	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	人員	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
小計		回数	1,055	22	581	0	45	10	40	59	256	1	37	4
		人員	2,680	81	1,795	0	90	25	57	122	414	2	85	9
城	化学車	回数	24	9	-	-	1	2	-	-	10	-	2	-
		人員	70	34	-	-	4	8	-	-	16	-	8	-
	タンク車	回数	54	9	-	-	13	2	-	-	22	-	8	-
		人員	136	37	-	-	26	6	-	-	38	-	29	-
	救急1	回数	625	-	581	-	-	-	8	-	28	-	8	-
		人員	1,922	-	1,795	-	-	-	24	-	79	-	24	-
	指令車	回数	151	3	-	-	7	3	32	50	51	-	3	2
		人員	285	8	-	-	18	5	33	105	105	-	6	5
	軽トラ	回数	201	1	-	-	24	3	-	9	145	1	16	2
		人員	267	2	-	-	42	6	-	17	176	2	18	4
バイク	回数	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	人員	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
小計		回数	1,055	22	581	0	45	10	40	59	256	1	37	4
		人員	2,680	81	1,795	0	90	25	57	122	414	2	85	9

訓 練

職員訓練状況

H25年中

種別		月別												
		計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
訓練計	回数	259	4	3	5	51	33	32	35	17	26	20	23	10
	時間	448	6	4	11	94	63	57	60	32	46	31	31	13
	人員	1,858	20	18	33	348	166	229	291	107	183	128	225	110
各車両種関係	回数	105	1	1	5	26	20	14	7	7	7	9	7	1
	時間	192	2	1	11	51	38	25	10	13	13	13	12	3
	人員	634	3	7	33	142	61	97	62	54	46	68	55	6
各救助種訓練養	回数	154	3	2		25	13	18	28	10	19	11	16	9
	時間	256	4	3		43	25	32	50	19	33	18	19	10
	人員	1,224	17	11		206	105	132	229	53	137	60	170	104

救助隊訓練状況

H25年中

種別		月別												
		計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回数	66	2	3	2	10	22	7	2	3	3	4	3	5	
時間	195	6	8	6	30	66	21	6	8	9	12	8	15	
人員	1,199	36	28	35	234	467	137	34	33	35	67	30	63	

消防団訓練指導等の状況

H25年中

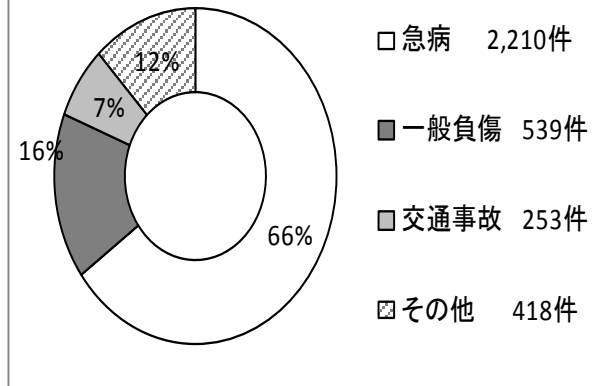
種別		月別												
		計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回数	32	1		1	2	7	15	3	1		2			
時間	64	2		2	4	13	30	6	2		5			
人員	1,606	300		42	170	265	679	47	17		86			

救急状況

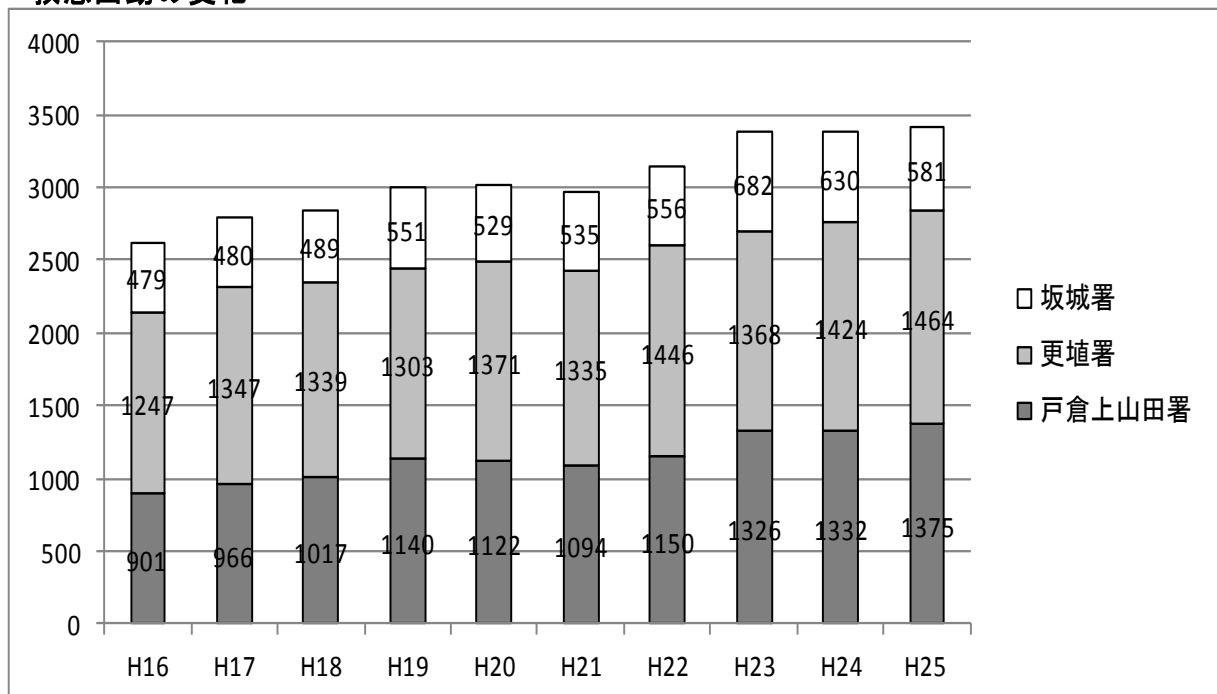
H25年中

救急出動件数	3,420
不搬送件数	188
搬送人員	3,273
人口の 一当りの 出動割合	440
千曲市	441
坂城町	408

事故種別出動状況 (総出動件数3,420件)



救急出動の変化



月別救急状況

H25年中

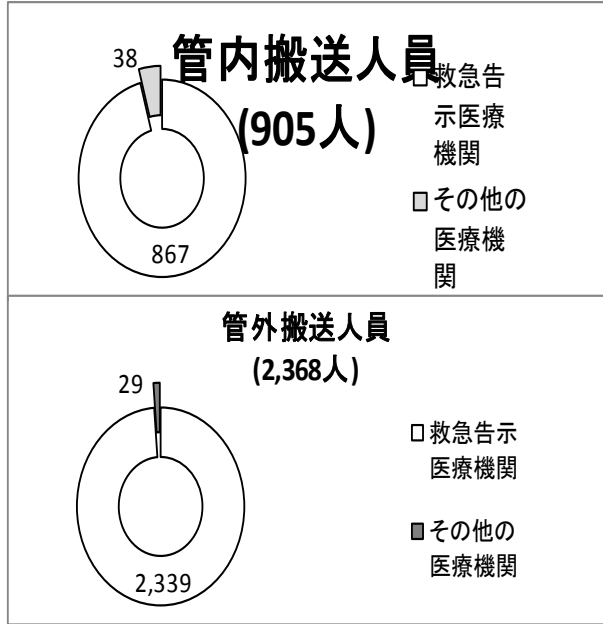
種別 月別	出動件数	搬送人員	事故種別														
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他	不搬送
計	3,420	3,273	1	0	2	253	23	32	539	19	32	2,210	297	0	0	12	188
1月	320	302	0	0	0	20	1	1	55	0	3	212	26	0	0	2	18
2月	280	271	0	0	0	21	1	1	46	5	2	182	22	0	0	0	15
3月	293	274	0	0	0	9	4	5	48	2	3	191	30	0	0	1	19
4月	260	245	0	0	0	17	3	1	43	2	3	169	22	0	0	0	17
5月	292	283	0	0	1	21	2	5	44	4	6	184	25	0	0	0	12
6月	248	237	0	0	0	19	3	5	43	0	2	150	24	0	0	2	12
7月	293	282	0	0	0	27	0	3	52	1	5	184	21	0	0	0	15
8月	320	309	1	0	1	27	0	1	59	0	4	201	26	0	0	0	14
9月	261	244	0	0	0	17	2	6	42	1	0	168	24	0	0	1	18
10月	264	251	0	0	0	18	2	2	36	0	2	177	24	0	0	3	16
11月	283	273	0	0	0	31	5	0	33	2	0	184	26	0	0	2	15
12月	306	302	0	0	0	26	0	2	38	2	2	208	27	0	0	1	17
前年	3,386	3,243	4	0	2	233	33	35	447	15	35	2,226	345	0	0	11	174
増減	34	30	△3	0	0	20	△10	△3	92	4	△3	△16	△48	0	0	1	14

市町別救急状況

H25年中

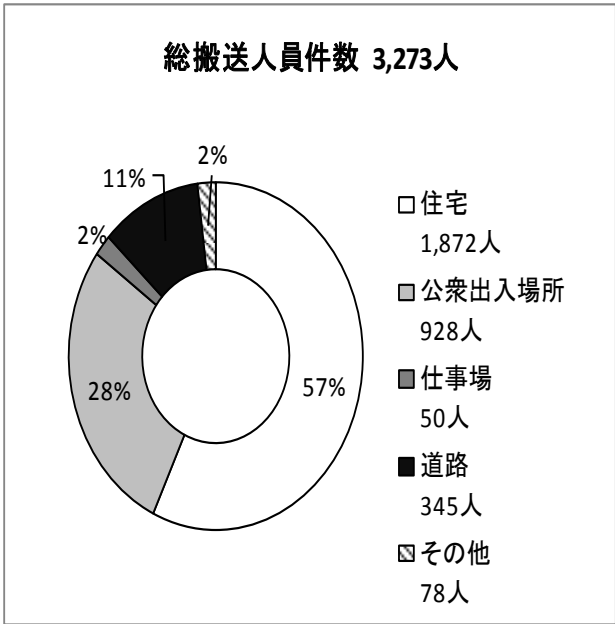
種別		合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他	不搬送
市町村別																	
千曲市	出動件数	2,740	0	0	1	177	18	31	432	16	23	1,786	248	0	0	8	144
	救急件数	2,596	0	0	1	162	18	31	408	10	19	1,693	248	0	0	6	
	搬送人員	2,626	0	0	1	179	18	31	413	12	19	1,698	248	0	0	7	
三城町	出動件数	642	1	0	1	48	4	0	106	3	9	417	49	0	0	4	39
	救急件数	603	1	0	1	45	4	0	101	2	5	396	48	0	0	0	
	搬送人員	608	1	0	1	50	4	0	101	2	5	396	48	0	0	0	
併合高速道	出動件数	37	0	0	0	27	1	1	1	0	0	7	0	0	0	0	5
	救急件数	32	0	0	0	22	1	1	1	0	0	7	0	0	0	0	
	搬送人員	37	0	0	0	27	1	1	1	0	0	7	0	0	0	0	
その他	出動件数	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	救急件数	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	搬送人員	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
合計	出動件数	3,420	1	0	2	253	23	32	539	19	32	2,210	297	0	0	12	188
	救急件数	3,232	1	0	2	230	23	32	510	12	24	2,096	296	0	0	6	
	搬送人員	3,273	1	0	2	257	23	32	515	14	24	2,101	296	0	0	8	

医療機関別搬送状況



発生場所別搬送状況

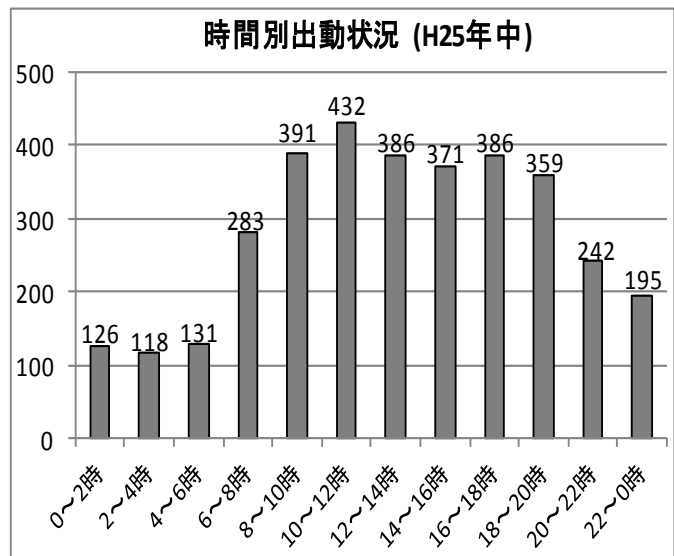
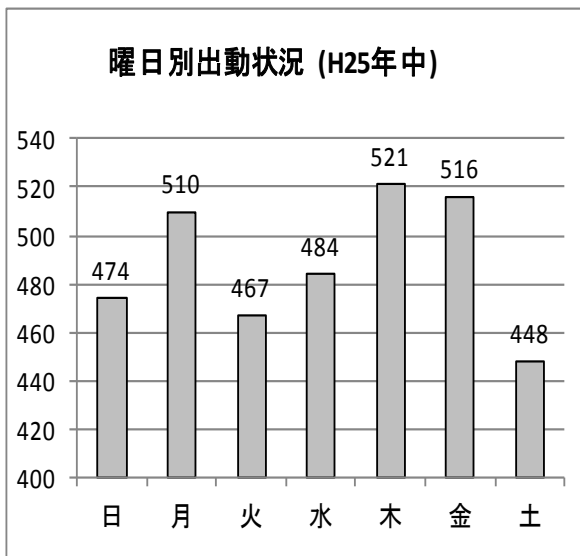
H25年中



年齢別救急状況

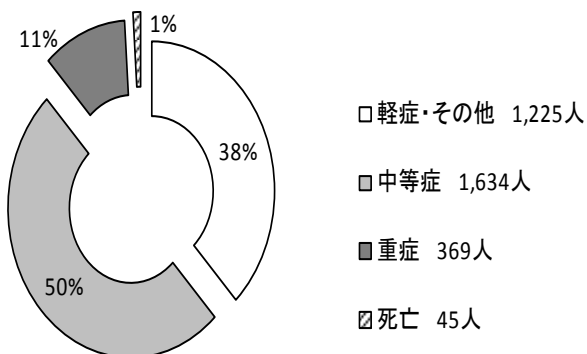
H25年中

年齢区分	種別												
	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
新生児	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
乳幼児	122	0	0	0	3	0	0	41	1	0	74	3	
少年	114	0	0	0	32	0	15	19	1	2	40	5	
成人	895	0	0	0	147	18	17	110	10	14	501	78	
高齢者	2,140	1	0	2	75	5	0	345	2	8	1,486	216	
計	3,273	1	0	2	257	23	32	515	14	24	2,101	304	



傷病程度別搬送状況
(総数 3,273人)

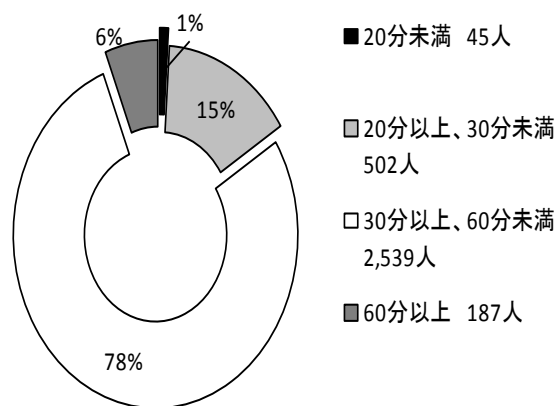
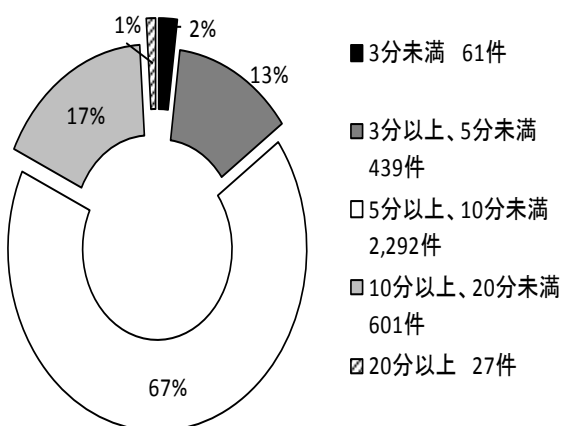
H25年中



H25年中

現場到着までの所要時間別状況
(総数 3,420件)

出動から医療機関までの所要時間別状況
(総数 3,273人)



救急隊員が行った応急処置状況

H25年中

種別	応急処置	対象人員	止血	固定	人工呼吸	胸骨圧迫		心肺蘇生		酸素吸入	気道確保	経鼻エア			除細動	静脈路確保	薬剤投与
						うち自動	うち自動	経鼻エア	食道閉鎖式			気管内挿管					
死亡	45	0	2	2	1	0	44	3	35	40	1	10	4	2	12	1	
重症	369	10	38	16	3	0	57	1	219	74	0	18	11	7	13	4	
中等症	1,634	49	107	2	0	0	0	0	533	9	1	0	0	0	0	0	
軽症	1,219	64	110	0	0	0	0	0	101	0	0	0	0	0	0	0	
その他	6	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	
計	3,273	124	257	20	4	0	101	4	890	123	2	28	15	9	25	5	

医療機関別搬送状況

H25年中

医療機関名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
厚生連篠ノ井総合病院		122	109	117	103	113	104	122	116	103	123	114	136	1,382
千曲中央病院		80	74	65	63	71	56	76	104	73	64	72	69	867
長野赤十字病院		20	21	23	17	25	13	16	21	16	15	12	22	221
厚生連長野松代総合病院		54	48	42	37	42	39	44	51	38	35	47	48	525
信州上田医療センター		15	8	8	9	16	11	13	11	3	6	12	11	123
小林脳神経外科・神経内科病院				2	2	1		1	2	1	1	2	1	13
管内	長野寿光会上山田病院	5	2		2	3	1	4	1			4	2	24
	稲荷山医療福祉センター	1		1	2	1				2			1	8
	篠ノ井橋病院			1										1
	武市医院		1	1										2
	みやばやし小児科アレルギー科			1		1								2
	おの内科小児科クリニック											1		1
信州ドクターヘリ(佐久)			1	3	1	1		2	1	1	1		11	
管外	安曇野赤十字病院	1	3											4
	浅間総合病院	1												1
	小林脳神経外科(長野市)	1		1	1		1							4
	千曲荘病院	1	1	1		1	1			2	1		2	10
	柳澤病院	1	1		1		3	2		2		3	3	16
	小諸厚生総合病院		1	1									1	3
	佐久総合病院		1	1		1								3
	長野県立こども病院		1							1		1		3
	長野県立須坂病院			1									1	2
	鹿教湯病院			1										1
	小諸高原病院			1										1
	花園病院			1										1
	神應透析クリニック			1							1			2
	長野中央病院			2	1	1		1		1		1	2	9
	福嶋メンタルクリニック				1									1
	相澤病院				1									1
	長野市民病院				2	1		1				2		6
	依田窪病院					1	1				1		1	4
	上田生協診療所					1					1		1	3
	安藤病院						1							1
	信濃病院					1	1					1		3
	愛和病院						2			2				4
	信州大学医学部付属病院							1	2					3
	栗田病院					1								1
	板倉レディースクリニック					1								1
	飯田整形ペインクリニック							1						1
上田市内科・小児科初期救急センター									1				1	
鶴賀病院										1			1	
東口病院												1	1	
長野県立こども病院ドクターカー			1										1	
合計		302	271	274	245	283	237	282	309	244	251	273	302	3,273

救命講習会等実施状況

H25年中

講習別 署別	普通救命Ⅰ		普通救命Ⅱ		上級救命		再講習		その他 救命講習会等	
	受講人員	実施回数	受講人員	実施回数	受講人員	実施回数	受講人員	実施回数	受講人員	実施回数
戸倉 上山田署	47	3	152	8	18	1	7	1	568	15
更埴署	439	24	128	10	0	0	0	0	1,160	28
坂城署	92	5	0	0	0	0	0	0	343	9
合計	578	32	280	18	18	1	7	1	2,071	52

气

象

気 象

長野県内では、1月は、冬型の気圧配置や移動性高気圧に覆われ晴れた日が多くなった一方、低気圧や強い寒気の影響で、飯山では日降雪量が **69cm** と観測開始以来最高記録となった。2月は低気圧が本州の南海上や本州上を通過することが多く、低気圧の通過後は強い寒気の流れ込んだ日があり、北部で大雪となった。17日には放射冷却の影響で、松本今井で、日最低気温 **-17.9℃** を観測し、統計開始以来の記録を更新した。3月は高気圧に覆われ晴れた日が多くなり、南からの暖かい空気が流れ込んだせいもあり平年よりかなり気温が高くなった。4月は低気圧と高気圧が日本付近を次々と通過し天気は数日の周期で変化し、長野では **21** 日に平地でも積雪を観測し高速道路の通行止めや農業施設への被害、停電などが発生した。

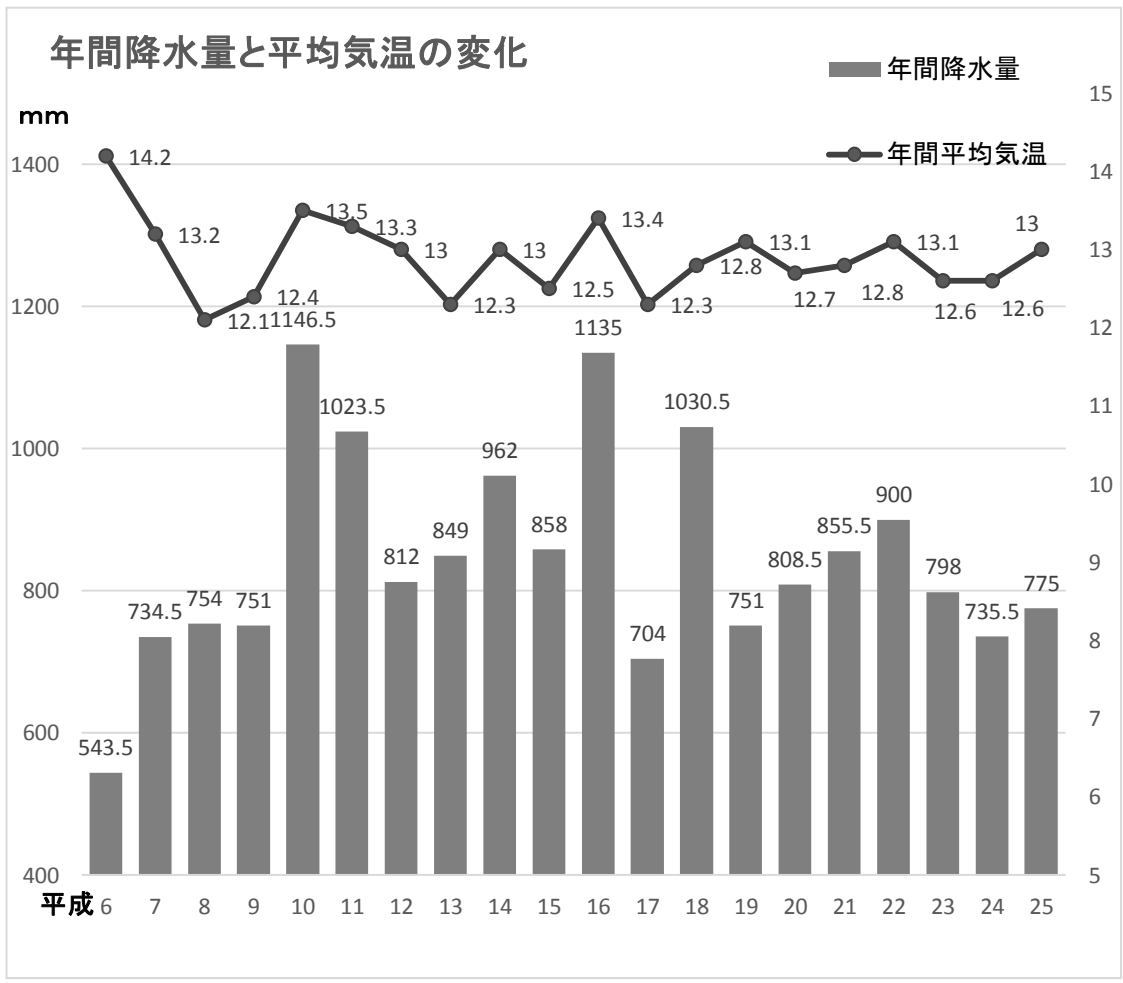
5月は、ほぼ平年並みで、降水量は平年よりかなり少なくなった。関東甲信地方では、6月10日頃に梅雨入りし、梅雨前線や低気圧の影響でまとまった雨の降った日があったが下旬以降は高気圧に覆われて晴れた日があった。7月6日頃に関東甲信地方は梅雨明けをした。7月、8月は太平洋高気圧に覆われ晴れた日が続き、8月12日には南信濃で最高気温が **39.1℃** を観測した。

9月中旬から下旬にかけては、高気圧に覆われ晴れた日が多くなった一方で、16日に台風18号が長野県南部を通過した影響で大雨となり、浪合では、日最大1時間降水量 **73.5mm**、日降水量 **263.5mm** を観測し観測史上最大となった。10月は、15日、16日にかけて台風26号の接近で大雨となった。上旬は平年より勢力の強い太平洋高気圧や台風が日本付近に接近した影響で、季節外れの高温となり、平年に比べ **4℃** 前後も高くなった。

11月上旬は、低気圧と高気圧が交互に通過し天気は1日から2日の周期で変わり中旬から下旬は、冬型の気圧配置や高気圧に覆われた日が多くなった一方で、北部や県の西側の地域を中心に寒気の影響で雨や雪の日があり、13日と21日は北部の山沿いで大雪となった。12月中旬に冬型の気圧配置や移動性高気圧に覆われ中部や南部を中心に晴れた日が多くなった。

1年を通じ平均気温はほぼ平年並みまたは平年より高い地点が多く、降水量は、ほぼ平年並みであった。日照時間は、平年より多いまたはかなり多い1年であった。

(長野地方気象台資料による)



月別気温 (°C)

H25年中

区分\月別		全年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
平均 気 温	上旬	13.5	-0.5	1.8	5.4	10.6	12.2	20.7	25.4	26.6	22.8	21.3	11.5	4.7
	中旬	13.2	-1.0	-0.6	7.6	9.9	18.6	22.9	25.7	28.0	22.2	15.2	6.8	2.7
	下旬	12.4	0.5	-0.5	6.5	10.5	19.9	21.5	25.5	24.6	19.4	13.6	6.4	0.8
	月平均	13.0	-0.3	0.2	6.5	10.3	16.9	21.7	25.5	26.4	21.5	16.7	8.2	2.7
最の 高 平 気 温 均	上旬	19.8	4.2	6.3	13.3	17.6	20.9	28.0	31.1	33.1	27.9	26.4	17.9	10.9
	中旬	19.3	3.2	3.7	16.2	18.2	26.6	27.7	32.7	35.5	28.5	20.2	12.6	6.3
	下旬	18.5	4.7	5.1	13.6	17.2	27.3	27.6	32.0	31.0	25.9	18.7	12.8	5.5
	月平均	19.2	4.0	5.0	14.4	17.7	24.9	27.8	31.9	33.2	27.4	21.8	14.4	7.6
最の 低 平 気 温 均	上旬	8.8	-4.3	-2.3	-0.3	5.1	5.0	14.7	21.2	22.3	19.8	17.4	6.8	-0.3
	中旬	8.4	-5.1	-4.3	0.9	3.6	12.3	19.6	21.0	22.8	17.3	10.7	2.5	-0.4
	下旬	7.7	-3.3	-5.2	0.9	4.3	14.1	17.7	21.4	20.3	14.2	9.8	0.5	-2.8
	月平均	8.3	-4.2	-3.9	0.5	4.3	10.5	17.3	21.2	21.8	17.1	12.6	3.3	-1.2

月別降水量 (mm)

H25年中

区分\月別		全年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
降 水 量	上旬	205.5	0.0	4.5	7.0	52.0		8.0	17.0	16.5	85.0	0.0	7.5	8.0
	中旬	309.0	33.5	13.5	6.0	8.0	17.5	37.0	3.0	1.5	100.0	82.5	2.5	4.0
	下旬	260.5	4.5	6.5	0.0	14.5	6.0	33.5	42.0	102.0	0.0	45.0	4.5	2.0
	月計	775.0	38.0	24.5	13.0	74.5	23.5	78.5	62.0	120.0	185.0	127.5	14.5	14.0
日降水量の極		-	31.0	8.0	4.5	26.0	14.0	25.0	19.5	80.0	96.5	30.5	4.5	8.0
起 日		-	14	18	1	3	11	19	27	23	16	20	10	10
一時間最大降水量の極		-	3.5	2.0	2.0	5.0	4.0	5.5	10.0	29.5	18.5	7.0	2.5	5.0
起 日		-	14	13	1	6	11	5	27	23	16	16	10	10
時 間		-	13:40	2:00	20:20	20:30	15:20	21:00	15:50	10:10	10:00	3:40	15:00	8:20
降雪量(cm)		59.5	27.5	30.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	0.0	2.0
日降雪量の極		-	16.0	10.0										1.0
起 日		-	14	23										20

月別気温の極・階級別・天候日数

H25年中

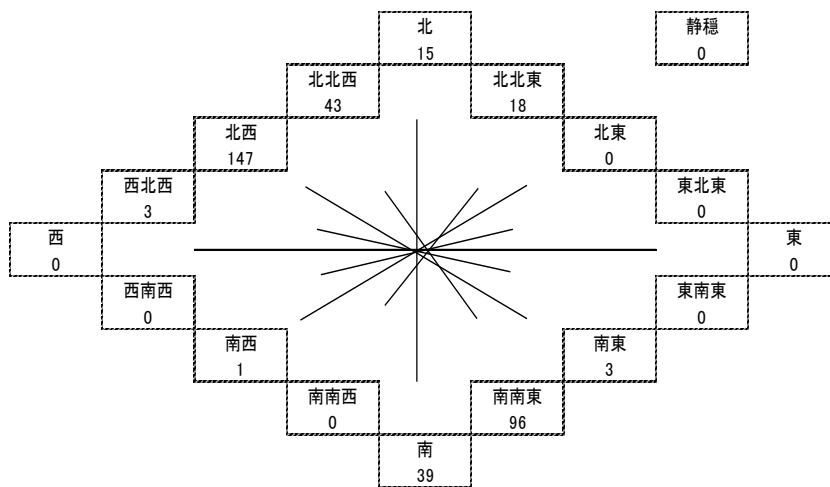
区分\月別		全年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
最高気温の極(°C)		-	9.3	13.1	22.6	27.7	33.0	33.5	37.6	37.7	32.0	30.0	19.8	12.8
起 日		-	24	2	28	18	22	17	11	19	13	11	6	6
最低気温の極(°C)		-	-9.9	-10.2	-4.8	-1.5	2.2	11.9	18.3	17.3	9.6	4.8	-3.3	-5.5
起 日		-	19	25	12	22	4	4	20	26	27	28	29	30
階 級 別 日 数	猛暑日	13							3	10				
	真夏日	53					8	6	17	15	6	1		
	夏日	73				2	10	18	11	6	18	8		
	熱帯夜	0												
	真冬日	1		1										
	冬日	108	28	25	19	5							6	25
天 候 日 数	快晴	17			3	1	4			2	3	1	2	1
	晴	220	22	14	20	19	23	19	16	18	16	17	19	17
	曇	91	3	10	8	8	4	9	9	7	8	10	7	8
	雨	24	1			1		2	6	4	3	3	2	2
	雪	13	5	4		1								3

月別平均湿度(相) 風向

H25年中

区分\月別		全年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
平均湿度	上旬	-	78.8	76.0	67.5	71.4	58.6	67.3	78.1	80.7	87.3	77.4	83.6	79.5
	中旬	-	85.5	79.6	65.6	67.2	65.9	81.7	73.7	73.8	79.7	80.0	76.4	84.6
	下旬	-	80.4	78.4	70.2	63.7	66.4	81.6	80.9	81.3	74.9	86.0	74.1	85.7
	月計	76.2	81.6	78.0	67.8	67.4	63.6	76.9	77.6	78.6	80.6	81.1	78.0	83.3
最少	極	-	31.1	30.2	17.5	17.4	15.2	19.4	24.1	31.9	26.1	35.8	33.0	47.2
	起日	-	31	28	16	9	13	4	20	14	19	13	19	29
風向	北	15	3	3		2	1	1			1	4		
	北北東	18		2				3	2	3	1	1	3	3
	北東	0												
	東北東	0												
	東	0												
	東南東	0												
	南東	3							1				2	
	南南東	96	3	3	7	4	8	12	9	5	15	17	7	6
	南	39	2	2	3	4	3	3	2	4	2	2	5	7
	南南西	0												
	南西	1			1									
	西南西	0												
	西	0												
	西北西	3						1	1					1
北西	147	20	13	15	17	17	5	10	11	10	6	9	14	
北北西	43	3	5	5	3	1	5	7	8	1	1	3	1	
靜穩	0													
平均風速	上旬	-	2.2	2.7	2.5	3.0	2.7	2.1	2.2	1.6	1.9	2.6	2.2	2.3
	中旬	-	1.9	2.2	3.0	2.7	2.5	2.2	1.9	1.7	2.1	2.6	2.2	2.2
	下旬	-	2.0	1.9	2.9	2.4	3.1	1.6	1.5	1.7	2.9	2.3	2.2	1.6
	月平均	2.3	2.0	2.3	2.8	2.7	2.8	2.0	1.9	1.7	2.3	2.5	2.2	2.0
瞬間最大風速	-	16.9	16.5	20.6	18.4	17.8	14.5	17.4	17.9	21.4	26.1	17.5	16.2	

月別風向・風速



消防団

消 防 団

消防団員は、住民の生命と財産を災害から守るため日夜安全な地域づくりに貢献しています。また、常備消防と消防団連絡会議等で連携が図られ、防災体制の確立がなされています。

消防団の組織

H26.4.2現在

千曲市

団 長 1
副 団 長 3

分 団 名	第一分団	第二分団	第三分団	第四分団	第五分団	第六分団	第七分団	第八分団	第九分団	第十分団	第十一分団	第十二分団	ラッパ分団
人員	45	43	55	48	40	88	72	99	88	69	49	76	41
区 域	屋代・粟佐	雨宮・土口・生萱	森・倉科	小島・桜堂 寂蒔・鑄物師屋・打沢	杭瀬下・新田・中	八幡（郡・中原を除く） 稲荷山・野高場・桑原	八幡（郡・中原を除く）	磯部・戸倉・戸倉温泉	若宮・羽尾・須坂	上徳間・内川・千本柳・小船山	上山田温泉（一、二、三、四丁目） 上山田（女沢北部地域）	新山・力石 上山田（女沢南部地域）	市内全域

坂城町

団 長 1
副 団 長 2

H26.4.2現在

分 団 名	第一分団	第二分団	第三分団	第四分団	第五分団	第六分団	第七分団	第八分団	第九分団	第十分団	第十一分団	ラッパ分団
人員	20	20	20	27	23	20	20	27	25	20	20	20
区 域	鼠・新地	金井	入横尾・町横尾・泉	中之条	御所沢・田町 四ツ屋・戌久保	南日名・北日名	込山・旭ヶ丘 横町・立町	坂端・荻屋原 日名沢・大宮・新町	網掛・月見・小網	上五明	上平	町内全域

消防団員の階級別定員と実員状況

H26. 4. 2現在

階級		計	団 長	副団長	分団長	副分団長	班 長	団 員
市町別								
計	定 員	1,099	2	5	25	25	144	898
	実 員	1,082	2	5	25	25	144	881
千曲市	定 員	834	1	3	13	13	132	672
	実 員	817	1	3	13	13	132 (1)	655 (11)
坂城町	定 員	265	1	2	12	12	12	226
	実 員	265	1	2	12	12	12	226

() は女性団員数

消防団員の年齢状況

H26. 4. 2現在

階級		計	団 長	副団長	分団長	副分団長	班 長	団 員
市町別								
総 計		1,082	2	5	25	25	144	881
千曲市	計	817	1	3	13	13	132	655
	20歳未満	1						1
	20～25歳未満	54					2	52
	25～30歳 "	165					26	139
	30～35歳 "	245			3	2	52	188
	35～40歳 "	244			6	10	43	185
	40～45歳 "	75			2	1	7	65
	45～50歳 "	22			2		1	19
	50～55歳 "	6		1				5
	55歳以上	5	1	2			1	1
坂城町	計	265	1	2	12	12	12	226
	20歳未満	2						2
	20～25歳未満	27					2	25
	25～30歳 "	62			3	5	7	56
	30～35歳 "	69			8	6	1	47
	35～40歳 "	82			1	1	2	54
	40～45歳 "	20						78
	45～50歳 "							20
	50～55歳 "							
	55歳以上	3	1	2				

※ 平均年齢 男子 33.5歳 女子 32歳(千曲市)

消防団員の勤続年数状況

H26. 4. 2現在

階級		計
市町別		
総 計		1,082
千 曲 市	計	817
	5 年 未 満	317
	5～10年未満	265
	10～15年 "	152
	15～20年 "	64
	20 年 以 上	19
坂 城 町	計	265
	5 年 未 満	72
	5～10年未満	72
	10～15年 "	58
	15～20年 "	53
	20 年 以 上	10

消防団員の報酬・費用弁償等の状況

H26. 4. 1現在

階級	団長	副団長	分団長	副分団長	班長	団員	活動費等
市町別	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
千 曲 市	245.6	161.6	138.5	55	40.8	17.1	1名につき9,000円/年 出動手当 1回 500円
坂 城 町	252	177	71.5	47	34.3	21.8	各分団平均130,500円/年 出動交付金 1回 1,000円 (災害時は除く)

表彰等受章状況

千曲市

H25年度中

種別	階級	計	団長	副団長	分団長	副分団長	班長	団員	その他
消防庁長官	退職表彰	8		1				7	
日本消防協会	勤続章	1			1				
	精績章	1		1					
長野県知事	退職表彰	23			2		2	19	
長野県消防協会長	退職感謝状	1		1					
	功績章	1			1				
	功労章	6			2		3	1	
	努力章	5			1	1	3		
	技術章	5			1		1	3	
	精績章	8			2	2	4		
長野県協会	精勤章	33			1	5	24	3	
	永年勤続功労章								
埴科消防協会長	功労章	23			1		22		
	5年勤続章								
	10年勤続章	43			2	5	7	29	
	15年勤続章	16					2	14	
	20年勤続章	8			1		1	6	

坂城町

種別	階級	計	団長	副団長	分団長	副分団長	班長	団員	その他
消防庁長官	退職表彰	4			3	1			
日本消防協会	功績章								
	精績章								
長野県知事	退職表彰								
長野県消防協会長	退職感謝状								
	功績章								
	功労章	2			2				
	努力章	2			2				
	技術章	2			2				
	精績章	3			3				
長野県協会	精勤章	11			3	7	1		
	永年勤続功労章								
埴科消防協会長	功労章	6					6		
	10年勤続章	7						7	
	15年勤続章	19						19	
	20年勤続章	6						6	

消防団員就業状況

H26. 4. 2現在

職業別	計	農業	林業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給水道	運輸通信業	卸売・小売業	金融保険業	サービス業	公務員	その他
市町別	1,082	13			74	442	33	44	82	10	151	115	118
千曲市	817	9			63	308	22	38	65	9	134	87	82
坂城町	265	4			11	134	11	6	17	1	17	28	36

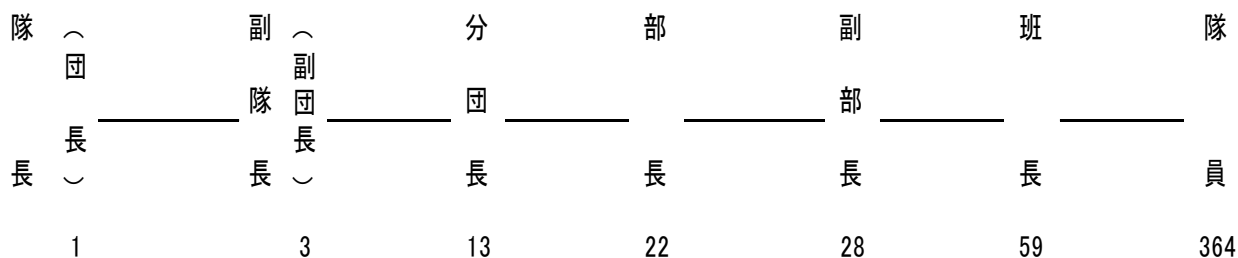
婦人消防隊

婦人消防隊は、千曲市、坂城町の一市一町とも組織され、火災等災害時に備え、定期的に訓練を重ね有事に備えるとともに、火災予防広報の実施等で地域防災の重要な役割を果たしており、向こう3件両隣、隣保共助の精神で防災の一躍を担っています。

婦人消防隊の組織

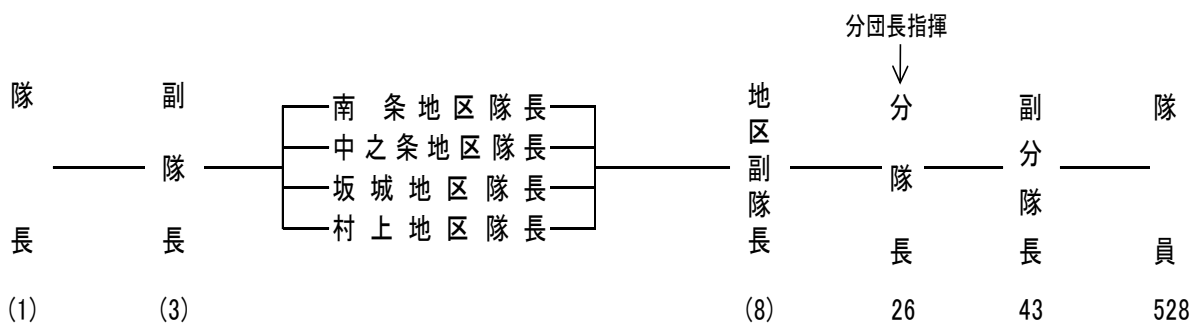
〈千 曲 市〉

H26. 4. 2現在



〈坂 城 町〉

()内は分隊長から選任



災害のないまちづくりのために

平成26年度 防災推進目標

平成26年2月19日
防災推進会議

「天災は忘れた頃にやって来る」と故事ことわざにありますが、今や災害は世界各国で季節を問わず、忘れる間もなく想定外の規模で台風・竜巻などが発生しています。

「災害列島」といわれる日本は、台風・豪雨・豪雪・地震などに見舞われ多くの尊い人命と財産が失われ、今やマグニチュード2以上の地震が毎日のように各地で発生しています。その中でも東南海トラフ巨大地震の被害想定が新たに示され、また首都直下地震について政府の中央防災会議などは、南関東地域でM7クラスの地震が発生する確率は30年間で70パーセントと推定されることから、県内への影響も危惧されています。

また、地球温暖化の影響からスーパー台風と称される最大風速が毎秒66.8m以上の台風の発生が増え、日本にも上陸するであろうという予測もされています。このような自然災害には地域住民が一体となり「自助」、「共助」の思想の元に防災意識を高め災害に強い安心できる地域づくりを実践していくことが欠かせない要件だと思われまます。

昨年の全国での火災状況は、長崎県のグループホームに始まり、福岡市の整形外科診療所、福知山市の花火大会でと尊い命が失われる火災が発生しました。これらの火災は全てにおいて法令等の改正対象事案になりました。

県内においては、春先に県内全域で乾燥した日が続き、野火火災が増大し新聞等でも大きく取り上げられました。当消防本部管内でも例年を上回るペースで野火火災や山林火災が発生しました。このような状況から、当日の天候及び気象情報等を基に屋外告知放送や巡回広報などを行いましたが、例年より1.5倍増の27件発生しました。

住宅火災においては、15件と昨年を下回りましたが住宅防火対策上極めて重要である住宅用火災警報器の設置率は依然として低いため、更なる普及推進に努めていきます。

このような災害状況及び社会情勢等の変化を踏まえ、平成26年度は、火災や自然災害等が発生することのない環境を目指し、防火防災活動に力を入れ、地域ぐるみの協力体制の確保による安心・安全な街づくりを目的とし、次の事項を重点に掲げ推進します。

1 防火防災に対する知識の啓発

(1) 火災予防の徹底

ア 住宅防火対策の推進

- ・ 住宅用火災警報器等の設置及び防災製品使用の普及推進
- ・ 高齢者、一人暮らし老人等の死傷防止対策の推進
- ・ 天ぷら鍋からの出火などのウツカリ火災の防止
- ・ 火気使用設備器具及び電気設備器具からの出火防止
- ・ タバコ火災に係る注意

イ 放火火災予防対策の徹底

- ・ 放火されない環境づくりの推進

ウ たき火の際の安全確認と消火の準備と消火の徹底

エ 子供の火遊びによる出火防止対策

オ 林野火災予防対策

- ・ 広報及び巡回指導

(2) 自然災害に対する対応と対策

- ア 地震に対する防災意識高揚の徹底
- イ 大雨、洪水に対する防災意識高揚の徹底
- ウ 地域における相互応援体制の充実強化
- エ 原発事故に対する情報連携の強化

2 防火指導及び啓発

(1) 自主防災組織の強化及び活動力の向上

- ・ 防火座談会の開催及び防災訓練の実施

(2) 各地区の広報活動の推進強化

- ・ 火災予防広報の実施

(3) 多数の観客が参加する行事に対する火災予防指導

- ・ ガソリン等の貯蔵・取扱い方法の徹底
- ・ 火気器具を使用する屋台等への指導

3 危険物とガス事故の防止

(1) 危険物施設等の安全確保と危険物漏洩事故防止の徹底

- ・ 自主点検の実施及び取扱い方法の徹底
- ・ 一般家庭における漏洩事故防止の徹底

(2) L P ガス等漏洩事故防止

- ・ 震災時等の転倒防止措置の徹底

4 災害事故発生時の対応

(1) 初期消火要領の普及

(2) 出動要請及び通報要領の徹底

- ・ 携帯電話等の正しい通報要領

(3) 救出避難要領の普及

- ・ 安全かつ正しい避難の要領

(4) 応急救護知識技術の普及

- ・ 正しい救急車の利用方法
- ・ 救急車が到着するまでの応急手当要領
- ・ 正しい救急法の普及
- ・ AEDの設置及び取扱方法の普及

5 その他

(1) 消火器事故防止対策の推進

(2) 消火器、住宅用火災警報器の訪問販売における被害防止

(3) 廃消火器リサイクルシステムの周知

防災推進制度

千曲坂城消防組合防災推進実施要綱

平成15年9月1日
訓 令 第13号

(目的)

第1 この要綱は、住民が消防防災行政への理解と意識を高め、火災を始めさまざまな災害の予防及び被害の軽減等を自らの課題として、積極的に取り組む地域づくりを推進するために、消防本部及び消防団等が連携し日常的な防災行動を住民に徹底し、災害に強い安心できる地域づくりに貢献することを目的とする。

(防災推進員)

第2 防災行動力等の定着を図るため地区代表者、消防団分団長、婦人消防隊長（部長）及び消防職員からなる防災推進員を設ける。

2 地区代表者は、区長若しくは自治会長とする。

3 消防職員の地区担当は、消防団の分団を単位に管轄署長が編成する。

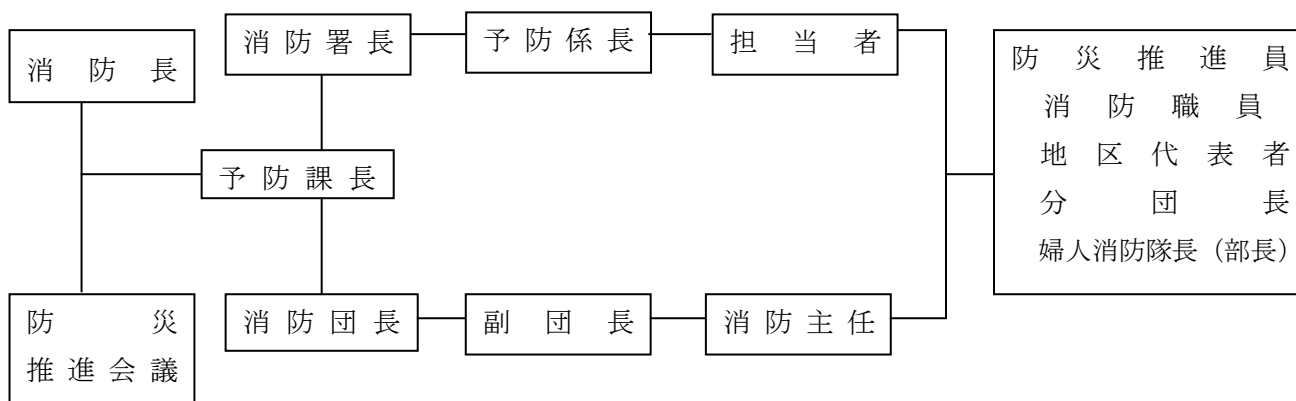
(防災推進員の任務)

第3 防災推進員は次のことを実施する。

- (1) 火災予防及び発生時の措置に関する指導
- (2) 地震、風水害等自然災害に対する措置に関する指導
- (3) 救急、緊急時の応急処置に関する指導
- (4) 消防関係訓練の指導及び講習会等の開催
- (5) その他地区防災に関すること

(組織及び会議)

第4 組織は次のとおりとする



2 会議は防災推進会議とし、消防団幹部等との合同会議をこれにあてるとともに、推進目標を決定する。

3 この事務の所管は、消防署予防係とする。ただし、必要に応じて予防課は業務の補完をする。

(その他)

- 第5 防災推進員として出向する職員は、地区担当及び申請内容等を考慮して署長が指名した者とする。
- 2 防災推進員は、事案が発生したときは防災推進連絡簿（別記様式）に必要事項を記入し消防署予防係へ提出すること。又事案が終了したときも必要事項を記入し提出すること。
 - 3 防災推進員は、事案を円滑に推進するために、地区の事情に応じ関係機関等に協力を依頼することができる。
 - 4 関係市町が行う生涯学習関係事業等への出向は、この要綱に準ずる。

附 則

この要綱は、平成15年9月1日から施行する。

消防組合関係者

消防組合役職員名簿

管理者・副管理者

平成26年4月1日現在

職名	氏名	現職
管理者	岡田 昭雄	千曲市長
副管理者	山村 弘	坂城町長
〃	山本 高明	千曲副市長

組合議会議員

平成26年8月18日現在

職名	氏名	住所
議長	小山 嘉一	千曲市
副議長	大森 茂彦	坂城町
議員	小川 修一	千曲市
〃	荻原 光太郎	千曲市
〃	倉島 清香	千曲市
〃	袖山 廣雄	千曲市
〃	中村 了治	千曲市
〃	林 愛一郎	千曲市
〃	宮坂 重道	千曲市
〃	和田 重昭	千曲市
〃	塩野 入猛	坂城町
〃	西沢 悦子	坂城町

平成26年8月18日現在

監査委員

区分	氏名	住所
識見者	中澤 守	坂城町
議会選出	荻原 光太郎	千曲市

管理者等在職期間

歴代管理者

氏名	在職期間	職別
宮坂博敏	自 平成15年10月5日 至 平成19年10月4日	千曲市長
近藤清一郎	自 平成19年10月5日 至 平成24年9月27日	千曲市長
岡田昭雄	自 平成24年11月11日 ～ 現在	千曲市長

歴代副管理者

氏名	在職期間	職別
中沢一	自 平成11年5月1日 至 平成23年4月30日	坂城町長
山村弘	自 平成23年5月1日 ～ 現在	坂城町長
瀧澤嘉市	自 平成19年11月1日 至 平成25年1月31日	千曲市副市長
山本高明	自 平成25年2月1日 ～ 現在	千曲市副市長

歴代組合議会議長

氏名	在職期間	職別
若林勝朗	自 平成15年11月5日 至 平成16年8月22日	千曲市
戸谷有次郎	自 平成16年8月22日 至 平成18年8月22日	千曲市
和田重昭	自 平成18年8月22日 至 平成20年8月22日	千曲市
西澤今朝人	自 平成20年8月22日 至 平成22年4月27日	千曲市
中村直行	自 平成22年8月24日 至 平成24年8月23日	千曲市
中沢政好	自 平成24年8月23日 至 平成26年7月31日	千曲市
小山嘉一	自 平成26年8月18日 ～ 現在	千曲市

歴代組合議会副議長

氏名	在職期間	職別
宮島祐夫	自 平成15年5月29日 至 平成18年8月22日	坂城町
青木崇	自 平成18年8月22日 至 平成20年7月31日	千曲市
春日武	自 平成20年8月22日 至 平成21年5月19日	坂城町
大森茂彦	自 平成21年7月7日 至 平成23年5月17日	坂城町
塩野入猛	自 平成23年7月6日 至 平成25年5月17日	坂城町
大森茂彦	自 平成25年5月17日 ～ 現在	坂城町

歴代消防長

更埴市消防本部

歴代	氏名	在職期間
初代	若林 忠一	自 昭和42年4月1日 至 昭和42年7月10日
2	坂口 登	自 昭和42年7月11日 至 昭和45年2月12日
3	唐木田 稻治郎	自 昭和45年3月29日 至 昭和45年5月17日
4	村山 隆英	自 昭和45年5月18日 至 昭和49年4月30日
5	稲玉 貞雄	自 昭和49年5月1日 至 昭和52年7月14日
6	唐木田 稻治郎	自 昭和52年7月15日 至 昭和53年3月28日
7	稲玉 貞雄	自 昭和53年3月29日 至 昭和53年6月12日
8	碓田 啓二	自 昭和53年6月13日 至 昭和57年3月31日
9	山田 行愛	自 昭和57年4月1日 至 昭和59年3月31日
10	森 泉和夫	自 昭和59年4月1日 至 昭和63年3月31日
11	久保 茂男	自 昭和63年4月1日 至 平成3年3月31日
12	込山 宏	自 平成3年4月1日 至 平成6年3月31日
13	矢島 弘夫	自 平成6年4月1日 至 平成8年3月31日
14	下崎 巖	自 平成8年4月1日 至 平成10年3月31日
15	小澤 誠	自 平成10年4月1日 至 平成13年3月31日
16	西村 紘志	自 平成13年4月1日 至 平成14年3月31日
17	宮坂 悦雄	自 平成14年4月1日 至 平成15年8月31日

坂城戸倉上山田消防組合消防本部

歴代	氏名	在職期間
初代	関口 正治	自 昭和45年11月1日 至 昭和56年3月31日
2	原山 茂	自 昭和56年4月1日 至 昭和57年11月17日
3	村山 智重	自 昭和57年11月22日 至 平成7年3月31日
4	望月 照一	自 平成7年4月1日 至 平成13年3月31日
5	竹内 公司	自 平成13年4月1日 至 平成15年3月31日
6	北澤 親夫	自 平成15年4月1日 至 平成15年8月31日

千曲坂城消防本部

1	北澤 親夫	自 平成15年9月1日 至 平成16年3月31日
2	小岩 一雄	自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日
3	近藤 善正	自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
4	朝倉 和雄	自 平成18年4月1日 至 平成20年3月31日
5	北澤 宏	自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日
6	森 保美	自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日
7	中村 正行	自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日
8	山崎 一	自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
9	保坂 正男	自 平成24年4月1日 至 平成26年3月31日
10	望月 則男	自 平成26年4月1日 ～現在

消防団長

千曲市

氏名	在職期間
荒井 治和	平成15年9月1日～平成18年4月1日
岡田 忠行	平成18年4月2日～平成20年4月1日
渡島 港一	平成20年4月2日～平成22年4月1日
塚田 昌平	平成22年4月2日～平成24年4月1日
亘 健二	平成24年4月2日～平成26年4月1日
坂口 徹雄	平成26年4月2日～現在

坂城町

氏名	在職期間
富山 泰行	平成14年4月2日～平成16年4月1日
塩野 入博幸	平成16年4月2日～平成18年4月1日
片山 吉一	平成18年4月2日～平成20年4月1日
高橋 進平	平成20年4月2日～平成22年4月1日
塩野 今朝文	平成22年4月2日～平成24年4月1日
手塚 秀樹	平成24年4月2日～平成26年4月1日
松本 幸男	平成26年4月2日～現在

消防副団長

千曲市

氏名	在職期間
岡田 忠行	平成16年4月2日～平成18年4月1日
臼井 満芳	平成16年4月2日～平成18年4月1日
渡島 港一	平成16年4月2日～平成18年4月1日
島田 久敏	平成18年4月2日～平成20年4月1日
北村 嘉照	平成18年4月2日～平成21年4月1日
横山 征之	平成18年4月2日～平成22年4月1日
塚田 昌平	平成20年4月2日～平成22年4月1日
亘 健二	平成22年4月2日～平成24年4月1日
林 幸彦	平成22年4月2日～平成24年4月1日
坂口 徹雄	平成21年4月2日～平成25年4月1日
藤澤 公二	平成24年4月2日～平成26年4月1日
宮入 義徳	平成24年4月2日～平成26年4月1日
西澤 誠二	平成25年4月2日～現在
福島 幸久	平成26年4月2日～現在
湯 井 勉	平成26年4月2日～現在

坂城町

氏 名	在 職 期 間
竹 内 今 朝 通	平成14年4月2日～平成16年4月1日
塩 野 今 朝 文	平成14年4月2日～平成16年4月1日
荒 井 一 郎	平成16年4月2日～平成18年4月1日
山 崎 勉	平成16年4月2日～平成18年4月1日
松 本 幸 男	平成18年4月2日～平成20年4月1日
川 島 金 治	平成18年4月2日～平成20年4月1日
村 田 健 二	平成20年4月2日～平成22年4月1日
竹 内 敏 正	平成20年4月2日～平成22年4月1日
手 塚 秀 樹	平成22年4月2日～平成24年4月1日
深 井 幸 年	平成22年4月2日～平成25年12月31日
大 井 義 明	平成24年4月2日～平成26年4月1日
今 井 正 人	平成26年4月2日～ 現在
鈴 木 清	平成26年4月2日～ 現在

千曲坂城危険物防火管理協会

会長

氏 名	在 職 期 間
荻 原 光 太 郎	平成15年5月～平成17年5月
宮 本 健 二	平成17年5月～平成19年5月
田 島 光 雄	平成19年5月～ 現在

副会長

氏 名	在 職 期 間
宮 本 健 二	平成15年5月～平成17年5月
中 村 明 文	平成15年5月～平成17年5月
田 島 光 雄	平成17年5月～平成19年5月
若 林 俊 樹	平成17年5月～ 現在
藤 井 幹 男	平成19年5月～平成26年3月
柳 沢 謙 二	平成26年3月～ 現在

消 防 年 報

2014

平成 26 年 8 月 発行

発行 千曲坂城消防組合消防本部

〒 389-0806

長野県千曲市大字磯部 1221 番地

TEL (026) 276 - 0119

FAX (026) 276 - 9119

E:Mail chikumasakaki@ag.wakwak.com